



DOCKET: CU-2678

**IN THE UNITED STATES PATENT & TRADEMARK OFFICE**

APPLICANT: Takayuki OHKUBO et al )  
SERIAL NO: 09/932,700 ) Group Art Unit: 2622  
FILING DATE: August 17, 2001 ) Examiner:  
TITLE: IMAGE PRINTING SYSTEM )

The Commissioner for Patents  
Washington, D.C. 20231  
Attention: Box Missing Parts

**SUBMITTAL OF PRIORITY DOCUMENTS**

Dear Sir:

Attached herewith is a certified copy of each of the following Japanese applications, for which priority is claimed under 35 USC 119.

<u>Application No.</u>	<u>Filing Date</u>
2000-247743	August 17, 2000
2001-008226	January 16, 2001
2001-076477	March 16, 2001

November 15, 2001

Date

/19

Respectfully submitted,

Attorney for Applicant

Richard J. Streit, Reg. 25765  
c/o Ladas & Parry  
224 South Michigan Avenue  
Chicago, Illinois 60604  
(312) 427-1300



日本国特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2000年 8月17日

出願番号

Application Number:

特願2000-247743

出願人

Applicant(s):

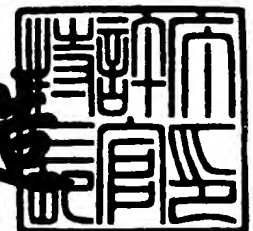
大日本印刷株式会社

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

2001年 6月27日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及川耕造



【書類名】 特許願

【整理番号】 D12-0749

【提出日】 平成12年 8月17日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/00

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号 大日本印刷株式会社内

    【氏名】 安藤 実彦

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号 大日本印刷株式会社内

    【氏名】 大久保 隆幸

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号 大日本印刷株式会社内

    【氏名】 柴崎 直司

【特許出願人】

    【識別番号】 000002897

    【氏名又は名称】 大日本印刷株式会社

【代理人】

    【識別番号】 100083839

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 石川 泰男

    【電話番号】 03-5443-8461

【手数料の表示】

    【予納台帳番号】 007191

    【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9004648

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 時事情報入り画像プリントシステム、時事情報配信サーバ  
および時事情報合成サーバ

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 オリジナル画像の画像データを入力する画像データ入力手段と、

社会的に有名な出来事を特定する時事情報のデータを、出来事の発生時期を含む一又は二以上の項目により分類して記憶する時事情報データベースと、

前記時事情報データベース内のデータを出来事の発生時期を含む一又は二以上の検索項目を用いて検索し、出来事の発生時期が前記オリジナル画像に関連する時期から所定の範囲内にある時事情報を抽出する時事情報検索手段と、

オリジナル画像の画像データと抽出された時事情報のデータを用いて、オリジナル画像と少なくとも一つの時事情報を合成して、時事情報入り画像の画像データを生成する画像編集手段と、

前記の画像編集手段で生成された画像データに従って、時事情報入り画像をプリントするプリント手段と、を備えることを特徴とする時事情報入り画像プリントシステム。

【請求項 2】 前記オリジナル画像に関連する時期が、当該オリジナル画像の撮影日であることを特徴とする、請求項 1 記載の時事情報入り画像プリントシステム。

【請求項 3】 前記時事情報検索手段により二以上の時事情報が抽出された時に、抽出された時事情報のなかからオリジナル画像と合成することを希望する一又は二以上の時事情報を任意に選択することのできる時事情報厳選手段をさらに備え、オリジナル画像と前記時事情報厳選手段により選択された時事情報を前記画像編集手段により合成することを特徴とする、請求項 1 記載の時事情報入り画像プリントシステム。

【請求項 4】 前記画像データ入力手段、前記画像編集手段および前記プリント手段を備える端末部と、前記時事情報データベースおよび前記時事情報検索手段を備える時事情報提供部とを含み、前記端末部と前記時事情報提供部とが

回線を介して接続されていることを特徴とする、請求項 1 記載の時事情報入り画像プリントシステム。

【請求項 5】 前記画像データ入力手段および前記プリント手段を備える端末部と、前記時事情報データベース、前記時事情報検索手段および前記画像編集手段を備える検索編集部とを含み、前記端末部と前記検索編集部とが回線を介して接続されていることを特徴とする、請求項 1 記載の時事情報入り画像プリントシステム。

【請求項 6】 前記画像データ入力手段および前記プリント手段を備える端末部と、前記画像編集手段を備える編集部と、前記時事情報データベースおよび前記時事情報検索手段を備える時事情報提供部とを含み、前記端末部と前記編集部とが回線を介して接続され、前記編集部と前記時事情報提供部とが回線を介して接続されていることを特徴とする、請求項 1 記載の時事情報入り画像プリントシステム。

【請求項 7】 画像編集可能な端末又はサーバに回線を介して画像合成に用いる素材データを配信するサーバにおいて、

社会的に有名な出来事を特定する時事情報のデータを、出来事の発生時期を含む一又は二以上の項目により分類して記憶する時事情報データベースと、

前記時事情報データベース内のデータを出来事の発生時期を含む一又は二以上の検索項目を用いて検索し、出来事の発生時期が前記オリジナル画像に関連する時期から所定の範囲内にある時事情報を抽出する時事情報検索手段と、

抽出された時事情報のデータを画像編集可能な端末又はサーバに送信する送信手段と、を備えることを特徴とする時事情報配信サーバ。

【請求項 8】 前記オリジナル画像に関連する時期が、当該オリジナル画像の撮影日であることを特徴とする、請求項 7 記載の時事情報配信サーバ。

【請求項 9】 前記時事情報検索手段により二以上の時事情報が抽出された時に、抽出された時事情報のなかから一又は二以上の時事情報を任意に選択することのできる時事情報厳選手段をさらに備えることを特徴とする、請求項 7 記載の時事情報配信サーバ。

【請求項 10】 回線を介して端末に接続され、画像を合成し送信するサ

ーバにおいて、

オリジナル画像の画像データを受信する受信手段と、

社会的に有名な出来事を特定する時事情報のデータを、出来事の発生時期を含む一又は二以上の項目により分類して記憶する時事情報データベースと、

前記時事情報データベース内のデータを出来事の発生時期を含む一又は二以上の検索項目を用いて検索し、出来事の発生時期が前記オリジナル画像に関連する時期から所定の範囲内にある時事情報を抽出する時事情報検索手段と、

オリジナル画像の画像データと抽出された時事情報のデータを用いて、オリジナル画像と少なくとも一つの時事情報を合成して、時事情報入り画像の画像データを生成する画像編集手段と、

前記の画像編集手段で生成された時事情報入り画像の画像データを端末に送信する送信手段と、を備えることを特徴とする時事情報合成サーバ。

【請求項 1 1】 前記オリジナル画像に関連する時期が、当該オリジナル画像の撮影日であることを特徴とする、請求項 1 0 記載の時事情報合成サーバ。

【請求項 1 2】 前記時事情報検索手段 により二以上の時事情報が抽出された時に、抽出された時事情報のなかからオリジナル画像と合成することを希望する一又は二以上の時事情報を任意に選択することのできる時事情報厳選手段をさらに備え、オリジナル画像と前記時事情報厳選手段により選択された時事情報を前記画像編集手段により合成することを特徴とする、請求項 1 0 記載の時事情報合成サーバ。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は、例えばデジタルカメラのような撮像装置で撮影した写真画像の画像データを記録メディアから読み込むか或いはプリント物となっている写真画像をスキャナーのような画像読取り装置により直接読み込んで出力する、画像プリントシステムに関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

デジタルカメラ等で撮像した画像はデジタルデータで記録されるので、家庭にあるパソコンとプリンターを利用することにより、ラボに依頼しなくてもプリントアウトできる。

## 【 0 0 0 3 】

また、デジタルカメラ等で撮像した画像のデジタルデータを読み込んで出力することができ、且つ、店舗内や街頭の一角を占める比較的小さなスペースに設置することができる比較的小さい画像出力装置が提案されている（以下において「ポスト型画像出力装置」という）。例えば、特開平 1 0 - 3 4 1 3 0 3 号には、種類の異なる複数の記録媒体に対応して各種のインターフェースを備え、各種の記録媒体から画像のデジタルデータを読み込んで出力することができるポスト型画像出力装置が記載されている。ポスト型画像出力装置は、顧客が自由に操作して所望の写真画像を即時プリントアウトし、持ち帰ることができる手軽さを備えている。

## 【 0 0 0 4 】

一方、オリジナル画像をデジタル処理することにより、縮尺や位置を変更したり或いは他の素材画像を合成するなどの編集を行い、付加価値の高い画像を得ることは公知である。例えば、他のパソコンを軸として構築された個人的な画像プリントシステムにおいては、画像のデジタル処理によって高度な画像編集を比較的容易に行うことができる。また、街頭に置かれる画像プリントシステムには、上記ポスト型画像出力装置のほかにも、いわゆるプリクラのような画像プリントシステムが存在し、撮影した肖像にフレーム画像を合成することが行われている。

## 【 0 0 0 5 】

## 【発明が解決しようとする課題】

本発明は、パソコンを軸として構築された個人的な画像プリントシステム、および、上記ポスト型画像出力装置のような商業的な画像プリントシステムを含む画像プリントシステムの編集能力を向上させ、付加価値の高いプリント物を提供することを目的とする。

## 【 0 0 0 6 】



## 【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明においては、オリジナル画像の画像データを入力する画像データ入力手段と、社会的に有名な出来事を特定する時事情報のデータを、出来事の発生時期を含む一又は二以上の項目により分類して記憶する時事情報データベースと、前記時事情報データベース内のデータを出来事の発生時期を含む一又は二以上の検索項目を用いて検索し、出来事の発生時期が前記オリジナル画像に関連する時期から所定の範囲内にある時事情報を抽出する時事情報検索手段と、オリジナル画像の画像データと抽出された時事情報のデータを用いて、オリジナル画像と少なくとも一つの時事情報を合成して、時事情報入り画像の画像データを生成する画像編集手段と、前記の画像編集手段で生成された画像データに従って、時事情報入り画像をプリントするプリント手段と、を備えることを特徴とする時事情報入り画像プリントシステムを提供する。

## 【0007】

上記の時事情報入り画像プリントシステムによれば、パソコンを軸として構築された個人的な画像プリントシステム、および、上記ポスト型画像出力装置のような商業的な画像プリントシステムを含む画像プリントシステムを利用して、画像に関連ある時期又は当該時期に近い時期に発生した有名な出来事を示す時事情報を合成してプリントすることができ、付加価値の高いプリント物を手軽に得られる。

## 【0008】

オリジナル画像に関連ある時期とは、典型的には当該オリジナル画像の撮影日である。オリジナル画像の撮影日と同じ日又は近い時期に発生した有名な出来事を示す時事情報を検索、抽出し、オリジナル画像と合成することにより、合成された画像を見た者は時事情報の内容からオリジナル画像の撮影時期を直感的に把握し、或いは、オリジナル画像撮影当時の時代背景を認識することができる。

## 【0009】

本発明の時事情報入り画像プリントシステムは、前記時事情報検索手段により二以上の時事情報が抽出された時に、抽出された時事情報のなかからオリジナル画像と合成することを希望する一又は二以上の時事情報を任意に選択することの

できる時事情報厳選手段をさらに備え、オリジナル画像と前記時事情報厳選手段により選択された時事情報を前記画像編集手段により合成するようにしてもよい。

#### 【0010】

オリジナル画像に関連する時期付近に発生した出来事を示す時事情報が2以上検索、抽出された場合には、システム側が所定の優先順位に従ってオリジナル画像に付すことのできる一又は二以上の時事情報を自動的に決定してもよいが、時事情報厳選手段により抽出された時事情報のすべて又は所定の優先順位により上位の時事情報をいくつかユーザーに提示して、ユーザーに好みの時事情報を自由に選択させることにより、より付加価値の高いプリント物が得られる。

#### 【0011】

本発明の時事情報入り画像プリントシステムは、全ての手段を一つの装置内に格納したスタンドアロン型に構築されてもよいし、各手段を分散格納した幾つかの装置を回線で接続してもよい。

#### 【0012】

例えば、本発明の時事情報入り画像プリントシステムは、前記画像データ入力手段、前記画像編集手段および前記プリント手段を備える端末部と、前記時事情報データベースおよび前記時事情報検索手段を備える時事情報提供部とを含み、前記端末部と前記時事情報提供部とが回線を介して接続されていてもよい。

#### 【0013】

また、本発明の時事情報入り画像プリントシステムは、前記画像データ入力手段および前記プリント手段を備える端末部と、前記時事情報データベース、前記時事情報検索手段および前記画像編集手段を備える検索編集部とを含み、前記端末部と前記検索編集部とが回線を介して接続されていてもよい。

#### 【0014】

また、本発明の時事情報入り画像プリントシステムは、前記画像データ入力手段および前記プリント手段を備える端末部と、前記画像編集手段を備える編集部と、前記時事情報データベースおよび前記時事情報検索手段を備える時事情報提供部とを含み、前記端末部と前記編集部とが回線を介して接続され、前記編集部

と前記時事情報提供部とが回線を介して接続されていてもよい。

【0015】

さらに、本発明においては、各手段を端末装置及びサーバに分散格納してクライアント／サーバ型システムを構築することができる。

【0016】

すなわち、本発明においては、画像編集可能な端末又はサーバに回線を介して画像合成に用いる素材データを配信するサーバにおいて、社会的に有名な出来事を特定する時事情報のデータを、出来事の発生時期を含む一又は二以上の項目により分類して記憶する時事情報データベースと、前記時事情報データベース内のデータを出来事の発生時期を含む一又は二以上の検索項目を用いて検索し、出来事の発生時期が前記オリジナル画像に関連する時期から所定の範囲内にある時事情報を抽出する時事情報検索手段と、抽出された時事情報のデータを画像編集可能な端末又はサーバに送信する送信手段と、を備えることを特徴とする時事情報配信サーバを提供する。

【0017】

また、本発明においては、回線を介して端末に接続され、画像を合成し送信するサーバにおいて、オリジナル画像の画像データを受信する受信手段と、社会的に有名な出来事を特定する時事情報のデータを、出来事の発生時期を含む一又は二以上の項目により分類して記憶する時事情報データベースと、前記時事情報データベース内のデータを出来事の発生時期を含む一又は二以上の検索項目を用いて検索し、出来事の発生時期が前記オリジナル画像に関連する時期から所定の範囲内にある時事情報を抽出する時事情報検索手段と、オリジナル画像の画像データと抽出された時事情報のデータを用いて、オリジナル画像と少なくとも一つの時事情報を合成して、時事情報入り画像の画像データを生成する画像編集手段と、前記の画像編集手段で生成された時事情報入り画像の画像データを端末に送信する送信手段と、を備えることを特徴とする時事情報合成サーバ。

【0018】

【発明の実施の形態】

本発明に係る時事情報入り画像プリントシステムは、少なくとも次の各手段、

すなわち、

- (1) オリジナル画像データを入力する画像データ入力手段、
- (2) 社会的に有名な出来事を特定する時事情報のデータを、出来事の発生時期を含む一又は二以上の項目により分類して記憶する時事情報データベース、
- (3) 前記時事情報データベース内のデータを出来事の発生時期を含む一又は二以上の検索項目を用いて検索し、出来事の発生時期が所定の時間的単位の下において前記オリジナル画像に関連する時期と一致する時事情報を抽出する時事情報検索手段、
- (4) オリジナル画像の画像データと抽出された時事情報のデータを用いて、オリジナル画像と少なくとも一つの時事情報を合成して、時事情報入り画像の画像データを生成する画像編集手段、及び、
- (5) 前記の時事情報検索手段で生成された画像データに従って、時事情報入り画像をプリントするプリント手段と、を備えている。

【 0 0 1 9 】

ただし、必要に応じて、注文内容を入力するための手段や、時事情報以外の素材画像を記憶した素材データベースや、料金を徴収するための手段のように、その他の手段を備えていてもよい。また、本発明の時事情報入り画像プリントシステムは、全ての手段を一つの装置内に格納したスタンドアロン型に構築されてもよいし、各手段を分散格納した幾つかの装置を回線で接続してもよい。さらに、各手段を端末装置及びサーバに分散格納してクライアント／サーバ型システムを構築してもよい。

【 0 0 2 0 】

本発明の時事情報入り画像プリントシステムを利用して時事情報入り画像をプリントするには、オリジナル画像を記録した画像データを画像データ入力手段によりシステム内に入力し、入力したオリジナル画像に関連する時期付近で発生した有名な出来事（例えばオリジナル画像の撮影日と同日か又はその前後1ヶ月以内に発生した有名な出来事）を示す時事情報を、時事情報検索手段を用いて時事情報データベースの中から検索して抽出し、抽出した時事情報を画像編集手段を用いてオリジナル画像と合成し、合成した画像をプリント手段によりプリントす

ればよい。

【 0 0 2 1 】

本発明の概要を図 1 を参照して説明する。図 1 は、本発明に係るプリントシステムの一構成例（1 A）である。プリントシステム 1 A は、注文を受け付けてプリント物を出力することのできる端末部 2 と、端末部からの要求に応じて時事情報を提供する時事情報提供部（時事情報配信サーバ） 3 を含んでおり、前記端末部 2 と前記時事情報提供部 3 とが、回線 6 を介して接続されている。本発明においては、回線 6 は、LAN、イントラネット、インターネットのような様々な規模の専用的な又は開放的なネットワーク回線でも良いし、一つの本体部と一つのバックヤードプリント部を単純に接続する一本の回線でも良い。

【 0 0 2 2 】

なお、図示のプリントシステム 1 A では、端末部 2 は商業的な画像出力システムであるポスト型画像出力装置により構成され、一方、時事情報提供部 3 は、ポスト型画像出力装置とは別の事業者が運営する時事情報配信サーバにより構成され、回線 6 としてのインターネットにより両者が接続されている。

【 0 0 2 3 】

端末部 2 は、画像データ入力手段 7、注文内容入力手段 8、画像編集手段 9、その他の素材データベース 1 0、プリント手段 1 1、および課金手段 1 2 を備えている。一方、時事情報提供部 3 は、時事情報データベース 1 3、時事情報検索手段 1 4、時事情報厳選手段 1 5、時事情報提供部の課金手段 1 6 を備えている。

【 0 0 2 4 】

プリントシステム 1 A を利用して時事情報入り画像をプリントするには、先ず注文内容入力手段 8 を用いて、時事情報入り画像をプリントすることのできるプリントモードを選択してスタートさせる。出力すべき注文内容は、注文内容入力手段 8 を用いて、必要に応じて入力する。ただし、本発明のプリントシステムをスタートさせた後においてユーザーの注文を一切受け付けずに画一的な手順を自動的に実行して時事情報入り画像を最終的にプリントするように設定することも不可能ではないので、注文内容入力手段は常に必要なわけではない。

## 【 0 0 2 5 】

注文内容を画像プリントサービスシステム側で予め用意しておいて、用意されたなかから顧客に自由に選択させてもよい。図示していない表示手段により選択可能な注文内容を顧客に提示し、注文内容の入力操作を案内するのが好ましい。表示手段としては、C R T や液晶パネル等が一般的であるが、もっと単純なものであってもよい。例えば、上述したポスト型画像出力装置に本発明のプリントシステムを適用する場合には、端末部の傍らに操作方法を簡条書きした掲示板を立ててもよい。注文内容としては、例えば、複数のプリントモードがある場合の選択、複数コマ分の画像データを入力した場合に何コマ目の画像をプリントするかの特定、オリジナル画像に関連する時期（画像関連時期）の特定、画像関連時期以外に時事情報検索手段に指示すべき検索項目、時事情報およびその他の素材画像の合成や拡大縮小などを含む編集内容の指示、プリント枚数やサイズの決定などを例示することができる。

## 【 0 0 2 6 】

注文内容入力手段 8 としては、例えば、C R T や液晶パネル等の表示手段と一体化されたタッチパネルや、キーボード、マウスやトラックボールのような各種ポインタを用いることができる。また、デジタルカメラが備える D P O F 機能（Digital Print Order Format）を用いてもよい。

## 【 0 0 2 7 】

次に、画像データ入力手段 7 を用いて、オリジナル画像を記録した画像データ 1 7 を入力する。入力されるべき画像データは、主に、デジタルカメラ等で撮影し、何らかの記録メディアにデジタルデータ化して記録された写真画像であるが、それに限定されない。例えば、パソコンで作成したコンピュータグラフィックスの画像や、写真をパソコンで編集処理した合成画像などのデジタル画像データでもよいし、すでにプリント物となっている写真画像、合成画像、コンピュータグラフィックスの画像、手書きのイラストであってもよい。

## 【 0 0 2 8 】

画像データ入力手段 7 としては、例えば、コンパクトフラッシュメモリ（F C）、スマートメディア、コンパクトディスク（C D）、光磁気ディスク（M O）

、フロッピーディスク（FD）、PCカード等の各記録メディアに対応する各読み取り機や、デジタルカメラに接続して当該デジタルカメラのメモリーから画像データを読み取ることのできるコネクタを用いることができる。画像データ入力手段7としては、ハードコピーやフィルム或いはその他のプリント物から画像を読み取ってデジタルデータに変換できるスキャナ等の読み出し装置を用いてもよい。画像データ入力手段7に記録メディアの読取装置と共に、画像を直接スキャンニングできる画像読取装置を含めることにより、デジタル画像データを持っていない場合でも本発明の画像プリントサービスシステムを利用することができるようになり、例えば、ネガフィルムを紛失してしまった場合にはプリント物の写真から手軽に焼き増しすることができる。さらに、外部サーバからオリジナル画像を受信できる通信装置を画像データ入力手段7として用いてもよい。本発明の画像プリントサービスシステムの汎用性を高めるために、画像データ入力手段7には種類の異なる複数の読み出し装置を含めるのが好ましい。

## 【0029】

次に、時事情報検索手段14を用いて、時事情報データベース13に記憶されている時事情報のデータ群から、入力されたオリジナル画像に関連する時期に近い時期に発生した出来事を示す時事情報を検索し、抽出する。

## 【0030】

時事情報データベース13には、社会的に有名な出来事を特定する時事情報のデータが蓄積されている。社会的に有名な出来事とは、一定範囲の社会、例えば東京都のような都道府県レベルの行政区域、関東エリアのような広域レベルの行政区域、日本のような国家レベルの区域、或いは、全世界などの領域内において、当該社会の構成員の多くの者が記憶にとどめていて、その発生時期を正確に又はおおよそに認識していると期待できる出来事のこと、或いは、当該社会に一般的な知識となっている出来事を言う。社会的に有名な出来事には、例えば、歴史的事件、大災害、有名芸能人に関する話題などが含まれる。時事情報とは、そのような社会的に有名な出来事の内容をプリント物上に特定することができる情報であって、例えば当該出来事を示す言葉、文章、写真、絵などを単独又は任意に組み合わせて時事情報を構成できる。また、所定の読取り機により音声を再生で

きるバーコード状の模様は、社会的に有名な出来事の内容をプリント物上に付して音声により特定できるので、時事情報として使用できる。具体的な一例としては、社会的に有名な出来事を示す簡単な言葉と、当該出来事の発生日と、当該出来事の一場面を示すサムネイル画像を組み合わせることで時事情報を構成することができる。

#### 【 0 0 3 1 】

時事情報データベース 1 3 には、社会的に有名な出来事を特定する時事情報のデータが、出来事の発生時期により分類され、好ましくは、出来事の発生時期を含む 2 以上の項目により多元的に分類され、記憶されている。従って、時事情報検索手段 1 4 により、出来事の発生時期を検索項目として時事情報データベース内のデータを検索し、入力されたオリジナル画像に関連ある時期（画像関連時期）に近い時期に発生した有名な出来事を示す時事情報 1 8 を抽出することができる。また、検索により多数の時事情報が抽出された場合に主要なものから優先的に表示できるように、それぞれの時事情報に優先順位を割り振ってデータベースに蓄積しておいてもよい。

#### 【 0 0 3 2 】

オリジナル画像に関連ある時期とは、典型的には当該オリジナル画像の撮影日である。オリジナル画像の撮影日と同じ日又は近い時期に発生した有名な出来事を示す時事情報を検索、抽出し、オリジナル画像と合成することにより、合成された画像を見た者は時事情報の内容からオリジナル画像の撮影時期を直感的に把握し、或いは、オリジナル画像撮影当時の時代背景を認識することができる。ただし、画像関連時期は撮影日に限定されない。すなわち、本システムを利用して画像編集を行う者が、オリジナル画像と何らかの関連ある時期を任意に選択し、画像関連時期として特定することができる。画像関連時期は、注文内容入力手段により時事情報検索手段 1 4 に入力されるか（符号 2 1）、又は、画像データに付随して記録されている撮影日のデータを自動的に読み出して画像関連時期として時事情報検索手段 1 4 に転送される（符号 2 2）。

#### 【 0 0 3 3 】

時事情報検索手段 1 4 においては、画像関連時期を基準として所定の時間的範



図を検索のために設定し、出来事の発生時期が当該時間的範囲内に属する時事情報を抽出する。時間的範囲は、画像関連時期の過去及び／又は未来に向かう所定期間を設定するとか、或いは、暦の上で画像関連時期が属する時間的範囲を任意の時間的単位（例えば、年、月、または日）で設定することができる。前者の方法による場合には、例えば、画像関連時期の過去 3 月以内に発生した出来事を示す時事情報を検索するとか、画像関連時期の前後各 6 ヶ月以内に発生した出来事を示す時事情報を検索する。また、後者の方法による場合には、例えば、画像関連時期と同じ西暦年次に発生した出来事を示す時事情報を検索する。画像関連時期から間もないうちに本発明のプリントシステムを利用する場合には、画像関連時期よりも未来の時事情報があまり蓄積されていないので、画像関連時期から所定期間遡及した範囲を設定して検索するのが好ましい。一方、画像関連時期からある程度経ってから本発明のプリントシステムを利用する場合には、画像関連時期の過去及び未来に所定期間拡張した範囲か、または、暦の上で画像関連時期と同じ年または月を設定して検索するのが好ましい。

## 【 0 0 3 4 】

時事情報データベース 1 3 において出来事の発生時期を分類する際に用いる時間的単位や、画像関連時期を特定する際に用いる時間的単位や、検索のために画像関連時期を基準にして時間的範囲を設定する際に用いる時間的単位は、本プリントシステムの運用上の支障ない限り任意の単位を採用することができ、且つ、それぞれ別個の単位を採用することができる。出来事の発生時期および画像関連時期は、通常であれば日単位で特定し、時事情報を検索するための時間的単位としては、日単位、月単位、年単位のいずれか一つを固定して設定するか、又は、いずれかの単位を任意に選べるように設定する。例えば、画像関連時期が 1 9 9 9 年 3 月 3 日と特定されている場合には、発生日が 3 月 3 日の時事情報は年単位（1 9 9 9 年）、月単位（1 9 9 9 年 3 月）、日単位（1 9 9 9 年 3 月 3 日）のいずれの下で検索してもヒットし、発生日が 3 月 1 0 日の時事情報は日単位の下ではヒットしないが月単位および年単位の下ではヒットし、発生日が 5 月 3 日の時事情報は年単位の下でのみヒットする。

## 【 0 0 3 5 】

時事情報データベース 13 において、出来事の発生時期と共に他の分類項目を採用して時事情報を多元的に分類している場合には、分類項目に対応する二以上の検索項目を用いて時事情報を多元的に検索することができる。従って、画像関連時期に発生時期が一致する時事情報を、いわゆるジャンル別或いは分野別に検索することができる。例えば、画像関連時期が同じであっても、芸能分野の時事情報を選択的に抽出したり、国際政治分野の時事情報を選択的に抽出したり、或いは、多元的に分類されているにも拘わらず敢えてノンジャンルで検索して異分野にまたがる二以上の時事情報を抽出したりすることができる。

## 【 0 0 3 6 】

検索のヒット件数が多い場合には、予め個別に割り振られた優先順位または抽出された時事情報に対して予め設定された優先順位決定方法に従って割り振られた優先順位に従って、画像合成に使用できる一件乃至数件の時事情報を選択してもよい。また、検索のヒット件数が多い場合に対処するために、時事情報厳選手段 15 を設けてもよい。時事情報検索手段 14 により二以上の時事情報がヒットした時に、ヒットした時事情報は予め個別に割り振られた優先順位または予め設定された優先順位決定方法に従って割り振られた優先順位に従って全件または上位のものだけが図示しない表示手段に表示され、ユーザーは時事情報厳選手段 15 を用いて、表示された時事情報の中からオリジナル画像と合成することを希望する一又は二以上の時事情報を任意に選択することができる。

## 【 0 0 3 7 】

時事情報データベース 13 から時事情報検索手段 14 により抽出され、さらに必要に応じて時事情報厳選手段 15 により選択された時事情報 18 は、図示されていない表示手段に表示してユーザーに認知させるのが好ましく、さらに抽出または選択された時事情報を画像合成に使用することの承認を得るようにするのが好ましい。

## 【 0 0 3 8 】

時事情報データベース 13 は、コンピュータのハードディスク等の記憶装置内に構築することができる。また、時事情報検索手段 14 及び時事情報厳選手段 15 は、コンピュータによりメモリやハードディスク等の記憶装置内に格納された

プログラムを実行することにより実現できる。

【0039】

時事情報検索手段14により抽出され、さらに必要に応じて時事情報厳選手段15により選択された時事情報18は、画像編集手段9に転送され（符号23）、オリジナル画像と合成される。図示したプリントシステム1Aにおいて画像編集手段9は、時事情報の付加以外にも、フレーム等の時事情報以外の素材画像の合成、拡大縮小など、さまざまな編集を行うことができる。すなわち、本プリントシステム1Aにおいて、注文内容入力手段により時事情報の付加またはその他の画像編集を行うプリントモードが選択された場合（符号24）、或いは、時事情報の付加またはその他の画像編集を必ず行うように設定されている場合には、オリジナル画像の画像データ17が画像編集手段9に転送（符号25）されると共に、プリントモード及び注文内容に応じて時事情報18（符号23）及びその他の編集内容（符号26）も画像編集手段9に転送される。また、その他の素材データベース10には、フレーム等の時事情報以外の素材画像のデータが蓄積されており、編集内容に時事情報以外の素材画像を合成する指示が含まれている場合には、この素材データベース10から素材画像が読み出されて画像編集手段9に転送（符号27）される。

【0040】

画像編集手段9による編集作業は、図示しない表示手段に編集途中のイメージを表示させ確認しながら行うことができる。合成画像中においてオリジナル画像に対する時事情報の合成位置は任意であり、例えば、図4に示すように、時事情報31は、オリジナル画像30の下端（図4A）、上端（図4B）、右脇（図4C）、左脇（図4D）、右下（図4E）などに付すことができる。また、図4Fに示すように、時事情報をフレームと合成してオリジナル画像の全周を囲んでもよい。

【0041】

このようにして、画像編集手段9により編集画像の画像データ19が生成し、特にプリントモード又は注文内容に時事情報を付加する指示が含まれている場合には、時事情報入り画像の画像データが生成する。

## 【 0 0 4 2 】

画像合成手段 9 は、コンピュータによりメモリやハードディスク等の記憶装置内に格納されたプログラムを実行することにより実現できる。また、その他の素材データベース 1 0 は、コンピュータのハードディスク等の記憶装置内に構築することができる。

## 【 0 0 4 3 】

次に、画像編集手段 9 により生成した編集画像の画像データ 1 9 がプリント手段 1 1 に転送される。ただし、オリジナル画像をそのままプリントする場合には、出力すべき画像データとして、編集画像の画像データ 1 9 ではなく、オリジナル画像の画像データ 1 7 がプリント手段 1 1 に転送される。さらに、枚数、サイズ、用紙等のように、出力すべき画像を特定する画像データ以外に必要なその他のプリント条件が、プリント手段 1 1 に転送される（符号 2 8）。そして、編集された画像又はオリジナル画像がプリント手段により注文通りにプリントされる。特に、プリントモード又は注文内容に、オリジナル画像 3 0 と時事情報 3 1 を合成する指示が含まれている場合には、画像編集手段 9 で生成した編集画像の画像データに従って、プリント手段 1 1 により時事情報入り画像のプリント物 2 9 がプリントされる。

## 【 0 0 4 4 】

プリント手段 1 1 の具体的な出力方法としては、例えば、昇華型熱転写法、溶融型熱転写法、インクジェット等のように、デジタル化された画像データに基づいてプリントを行うのに適した出力方法を利用することができる。

## 【 0 0 4 5 】

本発明の画像プリントサービスシステムには、画像を出力し提供するための対価を徴収するために、課金手段 1 2 を設けてもよい。課金手段を設ける場合には、注文内容入力手段を実行した後、特に画像編集を行う場合には画像編集手段を実行した後であり、且つ、プリント手段の実行によりプリント物を出力する前に、課金手段を実行する。端末部 2 の課金手段 1 2 は、プリントサービスの基本使用料や、端末部 2 内において実行可能な画像編集手段 9 やプリント手段 1 1 により発生するオプションサービス料を集計し徴収すると共に、端末部 2 とは物理的

に分離している時事情報提供部 3 内に設置されている時事情報検索手段 1 4 へのアクセス料や検索料、時事情報厳選手段 1 5 により選択された時事情報のデータ使用料等を管理し、徴収する。端末部 2 の課金手段 1 2 は、時事情報提供部 3 の運営により発生する費用を直接管理してユーザーから徴収してもよい。或いは、時事情報提供部 3 内に課金手段 1 6 を別途設け、時事情報提供部 3 から発生する費用を当該時事情報提供部 3 内の課金手段 1 6 により管理するようにし、端末部 2 の課金手段 1 2 は、時事情報提供部 3 内で発生する費用について課金手段 1 6 から指示を受けて間接的に管理し、ユーザーに対し端末部 2 内で発生した費用と時事情報提供部 3 内で発生した費用を一括徴収してもよい。

## 【 0 0 4 6 】

課金手段により徴収すべき金額は、図示していない表示手段に注文内容と併せて表示し顧客に提示するのが好ましい。特に、図示のプリントシステム 1 A においては、時事情報提供部 3 は、端末部 2 としてのポスト型画像出力装置とは別の事業者が運営する時事情報配信サーバにより構成されているので、時事情報提供部 3 にアクセスして時事情報を検索し、時事情報を入手した後は、画像の編集やプリントの作業を途中で中止しても時事情報提供部 3 において発生した費用をユーザーに請求する必要がある。そのため、本プリントシステムの手順を実行中において、途中で手順を中止した場合でも請求することになる費用に関する情報を、図示していない表示手段によりユーザーに随時知らせるのが好ましい。例えば、ユーザーが時事情報の付加を要求した場合には、「データベースへのアクセス料、検索料、データ使用料が別途かかります。また、このオプションにより発生した費用はプリント作業を中止した場合でも請求されます」などと表示し、データベースにアクセスした時点で「アクセス料が発生しました」などと表示し、検索を開始する時点で「検索料が発生します」などと表示し、時事情報を端末部 2 に取り込む時点で「データ使用料が発生します」などと表示することが考えられる。

## 【 0 0 4 7 】

ユーザーが表示手段による金額表示に案内されて課金手段に紙幣及び／又は硬貨を投入すると、課金手段は受け入れた金額を計算し、おつりを必要とする場合

にはその分を返却する。

【 0 0 4 8 】

端末部 2 の課金手段 1 2 は、硬貨・紙幣識別装置、釣銭返却装置、課金状態を管理するコンピュータ等を適宜組み合わせる構成することができる。また、時事情報提供部 3 の課金手段 1 6 は、料金の集計、課金手段 1 2 による徴収状況の管理を行うだけあり、徴収作業を行う必要がないので、コンピュータによりメモリやハードディスク等の記憶装置内に格納されたプログラムを実行することにより実現できる。

【 0 0 4 9 】

課金手段にはレシート発行手段が付随していてもよく、当該レシート発行手段は、課金手段による手数料の徴収が完了した後、徴収金額や注文内容を印刷したレシートを自動発行する。レシート発行手段は、利用者がレシートを必要としない場合に、レシート発行を省略することを選択できるレシート発行省略手段を備えていてもよい。その場合には、手数料の徴収が完了した後、図示していない表示手段に「レシートを発行しますか？」などの操作案内を表示し、発行する又はしない旨の選択肢を実行するために対応するタッチパネルボタンやキーボードを利用者に押させる。

【 0 0 5 0 】

本発明においては、画像プリントサービスシステムを構成する各手段を端末部と一又は二以上のサーバに分散格納して、クライアント／サーバ型のプリントシステムを構築することができる。図 1 に示す画像プリントシステム 1 A においては、端末部 2 が、商業的な画像出力システムであるポスト型画像出力装置により構成され、画像データ入力装置 7、プリント手段 1 1 と共に、時事情報の合成を含むさまざまな画像編集を行うことのできる画像編集手段 9 を備えており、一方、時事情報提供手段 3 は、ポスト型画像出力装置とは別の事業者が運営する時事情報配信サーバにより構成され、時事情報データベース 1 3、時事情報検索手段 1 4、時事情報厳選手段 1 5 を備えている。また、時事情報提供部 3 としての時事情報配信サーバは、図示されていないが、時事情報検索手段により抽出された時事情報 1 8 のデータを画像編集可能な端末に送信する送信手段を備えている。

そして、端末部 2 であるポスト型画像出力装置と、時事情報提供手段 3 である時事情報配信サーバとは、回線 6 としてのインターネットにより両者が接続されている。

## 【 0 0 5 1 】

図 2 は、本発明に係る画像プリントシステムの別の構成例（1B）を示したものである。図 2 に示す画像プリントシステム 1B は、注文を受け付けてプリント物を出力することのできる端末部 2 と、端末部からの要求に応じて時事情報を検索、抽出と共に、オリジナル画像と時事情報の合成を含む画像編集を行うことのできる検索編集部 4 とが、回線 6 を介して接続されている。画像プリントシステム 1B では、端末部 2 は、画像データ入力手段 7、注文内容入力手段 8、プリント手段 11、および課金手段 12 を備えている。一方、検索編集部 4 は、画像編集手段 9、その他の素材データベース 10、時事情報データベース 13、時事情報検索手段 14、時事情報厳選手段 15、検索編集部 4 の課金手段 32 を備えている。画像プリントシステム 1B においては、画像編集手段 9 とその他の素材データベース 10 が端末部 2 ではなく検索編集部 4 に設置されているが、各手段間のデータの流れは上記画像プリントシステム 1A と同様である。

## 【 0 0 5 2 】

図 2 に示す画像プリントシステム 1B においては、端末部 2 に高度な画像編集機能を持たせる必要がないので、端末部 2 をパソコンを軸として構築された個人的な画像プリントシステムにより構成し、一方、検索編集部 4 は、商業的に運営される時事情報合成サーバにより構成し、回線 6 としてのインターネットにより両者を接続することができる。また、検索編集部 4 としての時事情報合成サーバは、図 2 には示されていないが、端末部 2 から送信されるオリジナル画像の画像データを受信する受信手段と、画像編集手段 9 で生成された時事情報入り画像の画像データを端末部 2 に送信する送信手段とを備えている。

## 【 0 0 5 3 】

図 3 は、本発明に係る画像プリントシステムの別の構成例（1C）を示したものである。図 3 に示す画像プリントシステム 1C は、注文を受け付けてプリント物を出力することのできる端末部 2 と、端末部からの要求に応じて時事情報を検

索、抽出する時事情報提供手段 3 と、端末部からの要求に応じてオリジナル画像と時事情報の合成を含む画像編集を行うことのできる編集部 5 とが、回線 6 を介して接続されている。画像プリントシステム 1 C では、端末部 2 は、画像データ入力手段 7、注文内容入力手段 8、プリント手段 1 1、および課金手段 1 2 を備えている。時事情報提供手段 3 は、時事情報データベース 1 3、時事情報検索手段 1 4、時事情報厳選手段 1 5、時事情報提供手段 3 の課金手段 3 2 を備えている。さらに、編集部 5 は、画像編集手段 9、その他の素材データベース 1 0、編集部の課金手段 3 3 を備えている。画像プリントシステム 1 C においては、画像編集手段 9 とその他の素材データベース 1 0 が端末部 2 ではなく、独立した編集部 5 に設置されているが、各手段間のデータの流れは上記画像プリントシステム 1 A と同様である。

## 【 0 0 5 4 】

図 3 に示す画像プリントシステム 1 C においては、上記画像プリントシステム 1 B と同様に、端末部 2 に高度な画像編集機能を持たせる必要がないので、端末部 2 をパソコンを軸として構築された個人的な画像プリントシステムにより構成し、一方、時事情報提供手段 3 と編集部 5 は、商業的に運営されるサーバにより構成し、回線 6 としてのインターネットにより両者を接続することができる。また、編集部 5 としてのサーバは、図 3 には示されていないが、端末部 2 から送信されるオリジナル画像の画像データ及び時事情報提供手段 3 から送信される時事情報を受信する受信手段と、画像編集手段 9 で生成された時事情報入り画像の画像データを端末部 2 に送信する送信手段とを備えている。

## 【 0 0 5 5 】

なお、特にインターネット介する外部サーバを利用して時事情報の検索や画像編集を行う場合には、それらの作業に必要な機能を閲覧ソフトウェア（いわゆるブラウザ）により実現することができる。

## 【 0 0 5 6 】

次に、本発明を実施し得る装置の構成を、図 1 に示した画像プリントシステム 1 A を実施し得る装置の構成例を通じて説明する。図 5 に、画像プリントシステム 1 A の端末部 2 として用いられるポスト型画像出力装置 3 4 の外観を示す。図



5においてポスト型画像出力装置34の上段部正面には、タッチパネル付きモニター35の画面が配置されている。タッチパネル付きモニター14はCRTや液晶パネルで構成される。タッチパネル付きモニター35は、操作の案内や、操作の状況や、読み取った画像或いは編集加工した画像等を表示する表示手段としての機能を発揮すると共に、時事情報の検索項目を含む注文内容入力手段等において入力操作を行う手段としての機能も発揮する。

## 【0057】

タッチパネル付きモニター14の画面の横には、各種記録メディアの挿入口36乃至40が設置され、上段部と下段部を分けている水平部には、プリント物の画像を読み取ってデジタルデータ化するスキャナの読み取り面41が設置され、これらは、この例において画像データ入力手段の一部を構成している。この例では、各種記録メディアの挿入口として具体的には、フロッピーディスク挿入口36、CD-ROM挿入口37、PCカード挿入口38、スマートメディア挿入口39、コンパクトフラッシュ挿入口40がひとまとめの位置に配置されている。また、ポスト型画像出力装置34の筐体内には上記各記録メディアの挿入口に対応して、それぞれの読取装置の本体が設置されている。各挿入口には、手数料の徴収が完了するまで記録メディアを取り出せないように、図示しないシャッタを備えていても良い。

## 【0058】

ポスト型画像出力装置34の下段部には、メンテナンスキー42、スピーカ43、硬貨投入口44、硬貨返却レバー45、紙幣挿入口46、釣銭返却口47、レシート取出口48、プリント物（標準サイズプリント用）取出口49、プリント物（プリカットシール用）取出口50、前面ドア開閉キー51が、それぞれ配置されている。メンテナンスキー42は、ユーザーを受け付けることのできる通常の運転モードと、管理者が画像プリントシステムの設定やメンテナンスを行う管理モードを切り替えるキーである。スピーカ43は、待機中や操作中に音声、BGM、効果音などを再生する。

## 【0059】

硬貨投入口44、硬貨返却レバー45、紙幣挿入口46、及び、釣銭返却口4

7は、この例において課金手段の一部を構成している。顧客は、硬貨投入口44に硬貨を投入し及び／又は紙幣挿入口46に紙幣を挿入することにより料金を支払う。釣銭がある場合には釣銭返却口47から放出されるので、それを受け取れる。また、硬貨が詰まった時には硬貨返却レバー45を回すことにより釣銭返却口47から放出されるので、それを受け取れる。

## 【0060】

レシート取出口48は、この例においてレシート発行手段の一部を構成している。課金手段により料金を徴収した後に、このレシート取出口48から徴収した金額や注文内容が印刷されたレシートが放出される。

## 【0061】

プリント物（標準サイズプリント用）取出口49、及び、プリント物（ブリカッットシール用）取出口50は、この例においてプリント手段の一部を構成している。ユーザーは、タッチパネルボタンに触れるなどしてプリント実行を指示した後、プリント物取出口49又はプリント物取出口50から放出されるプリント物を受け取る。

## 【0062】

前面ドア開閉キー51を回すと前面ドアが開いて、筐体内部に設置されている各装置のメンテナンスを行うことができる。ポスト型画像出力装置34の筐体内部には、タッチパネル付きモニターの画面、各記録メディアの挿入口、スキャナの読み取り面に対応して、それぞれの本体が設置されている。スピーカ43に対応してボリューム調節部が設置されている。硬貨投入口44、硬貨返却レバー45、紙幣挿入口46、及び、釣銭返却口47に対応して、硬貨の識別、収納、釣銭返却を行うコインメック（硬貨処理装置）、紙幣の識別、収納を行うビルバリ（紙幣処理装置）、コインメックが満杯になった時に硬貨を貯める金庫が設置されている。レシート取出口48に対応して、レシートプリンタが設置されている。プリント物取出口49、プリント物取出口50に対応してプリンターが設置されている。

## 【0063】

また、外観からは明確に認識できないが、ポスト型画像出力装置34の筐体内

には、ポスト型画像出力装置 3 4 の各装置を制御するための制御部を含むパソコンや、電圧の変換を行う電源ボックス、停電時に制御部の CPU やハードディスクなどの破損を防ぐ無停電電源装置等が設置されている。

#### 【 0 0 6 4 】

図 6 に、上記図 5 に例示したポスト型画像出力装置 3 4 を含む画像プリントサービシステム 1 A のブロック図を示す。この例では、端末部 2 としてのポスト型画像出力装置 3 4 は、制御部 5 2、ハードディスク 5 3、CD-ROM 読取装置 5 4、タッチパネル付きモニタ 3 5、n 個の画像データ読取装置 5 5、n 個のシャッタ 5 6、コインメック 5 7、ビルバリ 5 8、レシートジャーナル部 5 9、2 台のプリンタ 6 0 及び 6 1、及び、通信制御装置 6 2 を備えており、これらがバス 6 3 を介して接続されている。一方、時事情報提供部 3 は、ポスト型画像出力装置 3 4 とは異なる事業者が運営する時事情報配信サーバであって、制御部 6 4、ハードディスク 6 5、及び、通信制御装置 6 6 を備えており、これらがバス 6 7 を介して接続されている。そして、ポスト型画像出力装置 3 4 と時事情報提供部 3 は、それぞれの通信制御装置 6 2 及び 6 7 を介して回線 6 としてのインターネットに接続されている。

#### 【 0 0 6 5 】

端末部 2（ポスト型画像出力装置 3 4）の制御部 5 2 は、CPU、ROM、RAM で構成され、大容量記憶媒体としてのハードディスク 5 3 に格納されたプログラムに従って、バスを介して接続された各装置を駆動制御する。ハードディスク 5 3 には、各装置を駆動制御するプログラム、例えば各記録メディアに対応する読取プログラム、シャッタの開閉制御プログラム、課金プログラム等の他に、入力された画像を編集加工するための画像処理プログラムや、画像の合成に用いるフレーム等の情報を記憶した素材データベース等も格納されており、必要に応じて読み出されて RAM に記憶され、各種の手段が実行される。CD-ROM 読取装置 5 4 は、端末部 2 の ROM やハードディスクに記憶されているプログラムや情報をバージョンアップするために用い、メンテナンスキーにより本体部を管理モードに切り替えて、CD-ROM 読取装置 3 3 にバージョンアップ用の CD-ROM を挿入し、データの書き換えを行う。

## 【 0 0 6 6 】

図 6 において、端末部 2 のタッチパネル付きモニタ 3 5 に表示された操作案内に従って、同タッチパネル付きモニタ 3 5 に表示されたタッチパネルボタンを選択し触れることにより、プリントモードの選択およびオリジナル画像データの読み込みから、プリント物の出力までの一連の操作を行うことができる。この例では、先ず、タッチパネル付きモニタ 3 5 に表示された操作案内に従ってプリント物のメニューを選択し、タッチパネルボタンを押すと、画像データの入力を案内する案内画面がタッチパネル付きモニタ 3 5 に表示される。

## 【 0 0 6 7 】

画像データ読取装置 5 5 は、各種の記録メディアに対応した種々の読取装置 1 ～ n を含んでおり、ユーザーは持参した記録メディアに記録されている写真画像のデータを、対応する読取装置を用いて端末部 2 に入力することができる。画像データ読取装置 5 5 にはスキャナも含まれており、プリント物から画像を読み取り、デジタルデータ化して端末部 2 に入力することができる。なお、各画像データ読取装置 1 ～ n のうちの一つ又は全てが読み取り専用ではなくて画像データを記録可能な場合には、ユーザーは端末部 2 を操作して作成した編集画像の画像データを記録メディアに保存し、持ち帰ることができる。シャッタ 5 6 は、各読取装置 1 ～ n の記録メディア挿入口に設けられ、当該記録メディア挿入口を開閉し、読取処理の最中に記録メディアを取り出せないようにしたり、課金処理が完了するまで記録メディアを取り出せないようにすることができる。

## 【 0 0 6 8 】

タッチパネル付きモニタ 3 5 の操作案内に従って、持参した画像を画像データ読取装置 5 5 を用いてデジタルデータの形で入力すると、入力したオリジナル画像がタッチパネル付きモニタ 3 5 に表示され、当該モニタ 3 5 の操作案内に従ってプリントすべき画像を選択できる。この時、サムネイル画像等の形で一覧表示し、タッチパネル方式で画像の選択をできるようにすると便利である。

## 【 0 0 6 9 】

オリジナル画像を選択すると、すでに選択したプリントメニューに沿った画像処理プログラムが実行され、ユーザーは、タッチパネル付きモニタ 3 5 の操作案

内に従って、画像の縮小拡大、回転、変形、他画像との合成等の加工を行うことができる。この時に、素材データベースに記憶されているフレーム等の素材画像を利用することができる。

## 【 0 0 7 0 】

プリントメニュー又は編集メニューのなかからオリジナル画像に時事情報を付加するメニューを選んだ場合には、オリジナル画像の選択後、端末部 2 が時事情報提供部 3 にアクセスする。時事情報提供部 3（時事情報配信サーバ）の制御部 6 4 は、CPU、ROM、RAM で構成され、端末部 2 の要求に応じてハードディスク内の時事情報データベースから時事情報を検索、抽出、厳選し、時事情報のデータを端末部 2 に配信する。ハードディスク 6 5 には、時事情報データベース、時事情報検索プログラム、時事情報厳選プログラム、課金プログラム等が格納されており、必要に応じて読み出されて RAM に記憶され、検索プログラム、厳選プログラムおよび課金プログラムが実行される。

## 【 0 0 7 1 】

時事情報提供部 3 は、端末部 2 にかからアクセスされると、先ず、検索プログラムを開始し、端末部 2 に対し、出来事の発生時期及び必要に応じてその他の検索項目に対応する検索条件を入力するように要求する。ユーザーは端末部 2 のタッチパネル式モニタ 3 5 の案内画面に従って、オリジナル画像に関連する時期やジャンル等の検索条件を時事情報提供部 3 2 に入力することができる。検索条件の入力方法としては、例えば、タッチパネル式モニタ 3 5 の案内画面に、先ず、オリジナル画像に画像データに添付されていた撮影日を表示して、画像関連時期としての撮影日の確認を求める。ユーザーは、撮影日が間違っている場合又は撮影日ではない時期を画像関連時期として用いたい場合には、時事情報の発生時期の検索条件として別の日時を入力できる。画像関連時期の入力が終わると、次に、タッチパネル式モニタ 3 5 の案内画面に、時事情報を検索することのできる分野を表示する。この分野には、芸能分野とか政治経済分野などの各ジャンルを含めることができ、ノンジャンルの項目を設けることもできる。

## 【 0 0 7 2 】

時事情報提供部 3 の CPU は、入力された検索条件に従って時事情報データベ

ースを検索し、オリジナル画像に関連する時期に近い時期に発生した出来事であって、且つ、指定ジャンル等の他の検索条件を満たす時事情報を抽出する。抽出された時事情報は、端末部 2 のタッチパネル式モニタ 3 5 に表示されるので、ユーザーは検索結果を確認できる。検索のヒット件数が多い場合、時事情報提供部 3 は、時事情報厳選プログラムを開始し、所定の優先順位に従って、ヒットした時事情報の全て又は一部が端末部 2 のタッチパネル付きモニタ 3 5 に表示され、ユーザーに好みの時事情報を選ばせる。このようにして検索、抽出され、必要に応じて厳選された時事情報は、端末部 2 に送信される。

## 【 0 0 7 3 】

時事情報提供部 3 においては、端末部 2 からアクセスされて時事情報を送信するまでの間、検索プログラムや厳選プログラムと平行して課金プログラムが実行され、時事情報提供部 3 へのアクセス、検索、時事情報の使用の関する料金を集計した結果は、時事情報のデータと共に端末部 2 に送信される。

## 【 0 0 7 4 】

端末部 2 は、時事情報のデータを受け取ると、ハードディスクに格納されている画像処理プログラムに従って、オリジナル画像と時事情報を合成する。また、ユーザーが時事情報の合成以外の指示、例えば、フレームの合成や拡大縮小、移動等の編集を指示をした場合には、それらの指示に従って画像の編集が行われる。

## 【 0 0 7 5 】

画像の編集が完了した後、タッチパネル付きモニタ 3 5 の操作案内に従って、プリントメニューと編集内容以外の注文内容、例えばプリント希望枚数、プリントサイズ等を入力する。この時も、タッチパネルに表示されたボタンやテンキーを押すことにより注文内容を入力できる。なお、スタート時に画像の編集を要しないプリントメニューを選択した場合には、画像編集の案内画面が省略され、直ちにその他の注文内容を案内する操作案内が表示される。

## 【 0 0 7 6 】

全ての注文内容が入力し終わると、タッチパネル付きモニタ 3 5 に請求金額が注文内容と共に表示され、料金の支払いが要求される。支払いの請求内訳には、

時事情報提供部へのアクセス料、検索料、時事情報の使用料が含まれる。支払要求に応じて端末部 2 に硬貨を投入し及び／又は紙幣を挿入すると、コインメック 5 7 及び／又はビルバリ 5 8 が作動し、料金支払いのために端末部 2 に投入された硬貨又は挿入された紙幣の真偽判定、金種判定、金額計算、釣銭放出等の課金処理を実行する。課金処理が終了した後に、レシートジャーナル処理部 5 9 がレシート用紙にプリントメニューや領収金額等を印字し、レシートを放出する。なお、料金の請求を要しない場合には、課金手段の実行を省略するようにシステムを設定することができる。

## 【 0 0 7 7 】

レシートの放出後、前記シャッタが開放し、挿入されていた記録メディアが取り出せるようになり、タッチパネル付きモニタ 3 5 に記録メディアの取り出しを案内する案内画面が表示される。記録メディアの取り出しが完了すると、プリンタ 6 0 又は 6 1 によりプリント物が出力される。プリンタ 6 0 は標準サイズのプリント物を標準画質で出力することができ、プリンタ 4 0 はプリカットシールのプリント物を出力することができる。時事情報入り画像のプリント物は、プリンタ 6 0 により標準サイズでプリントされる。

## 【 0 0 7 8 】

次に、本発明に係る画像プリントシステムの動作を、図 1 に示す画像プリントシステム 1 A を例としてフローチャート及びタッチパネル付きモニタの表示を図示しつつ説明する。

## 【 0 0 7 9 】

本発明に係る画像プリントシステム 1 A において、端末部 2 に備えられたタッチパネル付きモニタ 3 5 の画面には、図 8 に示すようなスタート画面が表示されている。このスタート画面の任意の位置を手で触ると図 9 に示すようなメインメニュー画面が表示される。メインメニュー画面は、一定時間放置するとスタート画面に戻る。メインメニュー画面には、選択可能なプリント物の種類が列挙されており、具体的には、「デジタルフォト」、「写真編集」、「インデックスプリント」、「シール」、「証明写真」、及び「ハガキプリント」それぞれのタッチパネルボタンが上下 2 段に配列されている。メインメニュー画面において、「写

真編集」を選択すると時事情報入り画像のプリント物を作成することができる。

【0080】

すなわち、「デジタルフォト」を選択し、そのタッチパネルボタンに触れた場合には、スマートメディア、PCカード、コンパクトフラッシュカード、CD-ROM、フロッピーディスク（FD）から画像データを読み取るか、又は、写真等のプリント物からスキャナを用いて画像データを読み取って、プリントアウトすることができる。

【0081】

「写真編集」を選択した場合には、スマートメディア、PCカード、コンパクトフラッシュカード、CD-ROM、フロッピーディスク（FD）から画像データを読み取るか、又は、写真等のプリント物からスキャナを用いて画像データを読み取り、読み取った画像とフレーム又は時事情報とを合成し、さらに拡大縮小などの編集を行ってプリントアウトすることができる。

【0082】

「インデックスプリント」を選択した場合には、スマートメディア、PCカード、コンパクトフラッシュカード、CD-ROM、フロッピーディスク（FD）から画像データを読み取り、サムネイル画像を一覧表示したインデックスプリントをプリントアウトすることができる。

【0083】

「シール」を選択した場合には、スマートメディア、PCカード、コンパクトフラッシュカード、CD-ROM、フロッピーディスク（FD）から画像データを読み取るか、又は、写真等のプリント物からスキャナを用いて画像データを読み取り、読み取った画像とシステム側が用意しているフレームとを合成し、プリカットシールをプリントアウトすることができる。プリカットシール1枚の中には同じ画像の小画面（コマ）が複数プリントされ、各小画面はハーフカットにより分割されている。

【0084】

「証明写真」を選択した場合には、店内で証明写真用画像をデジタルカメラで撮影してフロッピーディスクに保存し、保存した画像データを本体部で読み取り



、免許証サイズ、履歴書サイズ、パスポートサイズ、ビザサイズの中からサイズを選び、さらにカラー又はモノクロを選んでプリントすることができる。

【0085】

「ハガキプリント」を選択した場合には、スマートメディア、CFカード、フロッピーディスク（FD）、PCカード、又はCD-ROMから画像データを読み取るか、又は、写真等のプリント物からスキャナを用いて画像データを読み取り、読み取った画像を加工してハガキデータを作成し、作成したハガキデータを記録メディアに保存し、保存した記録メディアからハガキデータを読み取ってプリントすることができる。

【0086】

上記したように、この例では「写真編集」を選択した場合のみ、時事情報入り画像のプリント物を作成しプリントできるので、以下においては「写真編集」の手順のみ説明する。

【0087】

前記のメインメニュー画面において「写真編集」の位置に手を触れると、図7に示すような手順がスタートする。なお、「写真編集」の手順がスタートした以降に表示される各案内画面には、原則的に「キャンセル」ボタンと「前画面に戻る」ボタンが用意されていて、「キャンセル」ボタンを押すとスタート画面に戻り、「前画面に戻る」ボタンを押すと一段階前の案内画面に戻り、操作をやり直すことができる。

【0088】

「写真編集」の手順がスタートすると、図10に示すようなサブメニューを表示する案内画面が現われ、「フレーム合成」又は「ニュース合成」を選ぶことができる（S101）。この時の案内画面には、最上段に「ボタンにタッチして選んで下さい」のメッセージが横書きされ、その下側に、「フレーム合成」のボタンと「ニュース合成」のボタンが上下に配列され、最下段には「キャンセル」ボタンと「前画面へ戻る」ボタンが設けられている。

【0089】

「フレーム合成」の手順においては、写真等のオリジナル画像のデータを記録

メディア又はプリント物から読み取り、システム側に用意されているフレーム画像と合成し、プリントすることができる。一方、「ニュース合成」の手順においては、オリジナル画像と時事情報を合成することができる。すなわち、写真等のオリジナル画像のデータを記録メディア又はプリント物から読み取ると共に、端末部2から時事情報提供部3にアクセスしてオリジナル画像の撮影日に近い時期に発生した有名な出来事を示す時事情報を検索、抽出し、オリジナル画像と時事情報とを合成することができる。

## 【0090】

図10に示すサブメニューの案内画面において「フレーム合成」の手順を選択すると(S101)、図38に示す手順がスタートし、先ず、図39に示すようにフレームを列挙した案内画面が現われ、いずれかのフレームを選択することができる(S118)。この時の案内画面には、最上段に「好きなフレームデザインを選んで下さい」のメッセージが横書きされ、メッセージの下側に、フレームデザインが列挙され、最下段に「キャンセル」ボタン、「全画面へ戻る」ボタン、「拡大表示」ボタン、「決定」ボタンが設けられている。フレームデザインは、端末部のハードディスクに格納された素材データベースから呼び出されて画面に表示される。

## 【0091】

案内画面に表示されているフレームの一つに触れてから拡大表示ボタンに触れると、図40に示すように、選択したフレームの拡大イメージが表示される。この時の案内画面には、最上段に「よろしければ確認ボタンを押して下さい」のメッセージが横書きされ、メッセージの下側に、拡大されたフレームデザインが表示され、最下段に「キャンセル」ボタン、「全画面へ戻る」ボタンと共に、「確認」ボタンが設けられている。拡大したフレームが気に入らない場合には全画面へ戻るボタンに触れることによりフレームを一覧表示する画面に戻し、別のフレームを選択することができる。

## 【0092】

図39の画面においてフレームを選択して直ちに決定ボタンに触れるか、或いは、図40の画面で拡大イメージを表示させてから確認ボタンに触れると、使用

するフレームが確定する。

【0093】

図40に示すようにカレンダーのフレームを選んだ場合には、フレームの確定後に、図41に示すような案内画面が現われる。この時の案内画面には、最上段に「日付→マークの順にタッチしてください」のメッセージが横書きされ、メッセージの下側の半面にはカレンダーの日付欄が拡大表示され、他の半面にはマークのアイコンが列挙され、最下段に「キャンセル」ボタン、「やり直し」ボタン、「決定」ボタンが設けられている。

【0094】

ユーザーは、いずれかの日付に触れてから好みのマークに触れることにより、特定の日付の位置に好みのマークを重ねて付すことができる。ユーザーは、例えば誕生日の日付の上にバースデーケーキのアイコンを表示するなどして、特定の日付について付加情報を付け加えたカレンダーを作成することができる。日付又はマークの選択を誤った場合には、やり直しボタンに触れることによりマーキングをやり直すことができる。日付にマークを付した後で決定ボタンに触れることにより、日付のマーキングが確定する。

【0095】

カレンダー上の日付の表示とアイコンのマークを重ね合わせると、視認性、デザイン性が悪くなる場合がある。そこで、日付の表示とアイコンのマークが重なる部分において、いずれかの表示を白黒反転させたり、白、黒又はその他の任意の色で縁取りするなどの画像処理を行うことにより、両方とも明瞭に見えるようにするのが好ましい。

【0096】

ユーザーの希望により日付のマーキングを行わない場合には、図41の案内画面において日付やマークの選択を行わずに決定ボタンに触れることにより、日付のマーキングを省略することができる。また、好みに応じて選択し必要に応じて日付を付したカレンダーを、オリジナル画像と合成せずに、そのまま単独でプリントするオプションを設定してもよい。

【0097】

以上の操作によってフレームが確定し、特にカレンダーフレームの場合には必要に応じて日付のマーキングを完了した後は、図 1 1 に示すように、画像データの読取り元を列挙した案内画面が表示され、いずれかの読取り元を選択することができる（S 1 1 9）。この時の案内画面には、最上段に「入力メディアを下から選んでください」のメッセージが横書きされ、その下側に、スマートメディア、コンパクトフラッシュカード（CFカード）、フロッピーディスク、PCカード、CD-ROM、又は、写真（スキャナ）それぞれの名称を付した各タッチパネルボタンが列挙されている。この案内画面において、いずれかのタッチパネルボタンに手を触れると、対応する読取り元が選択される。

## 【0 0 9 8】

スマートメディア、CFカード、フロッピーディスク、PCカード、又は、CD-ROMいずれかの読取り元を選択すると、選択した記録メディアに対応する挿入方法を示す案内画面が表示される。

## 【0 0 9 9】

スマートメディアを選択した時の案内画面には、図 1 2 に示すように、最上段に「スマートメディアをセットして読取開始を押して下さい」のメッセージが横書きされ、最下段に「キャンセル」ボタン、「前画面へ戻る」ボタンと共に、「読取開始」のボタンが設けられている。同様に、CFカードを選択した場合には図 1 3 に示すような案内画面が現われ、フロッピーディスクを選択した場合には図 1 4 に示すような案内画面が現われ、PCカードを選択した場合には図 1 5 に示すような案内画面が現われ、CD-ROMを選択した場合には図 1 6 に示すような案内画面が現われる。

## 【0 1 0 0】

案内画面の表示に従って、いずれかの記録メディアを所定の挿入口に挿入し、タッチパネルの読取開始ボタンに手を触れると、記録メディアを挿入した挿入口がシャッターにより閉鎖され、画像データの読取が開始される（S 1 2 0）。

## 【0 1 0 1】

読取が終了すると、図 1 7 に示すように、読み取られた全画像のサムネイル画像を一覧表示した案内画面が現われる（S 1 2 1）。この時の案内画面には、最

上段に「プリントする画像を選んで下さい」のメッセージが横書きされ、メッセージの下側にサムネイル画像が横方向2列に合計6個配列される。サムネイル画像の数が多くて一画面に収まらない場合には、複数のページに分けて全てのサムネイル画像が列挙されるが、現在画面に現れているページ数とページを前進後退させる三角形のスクロールボタンは、サムネイル画像の下側に設けられる。また、この時の案内画面の最下段には、「キャンセル」ボタンと「前画面へ戻る」ボタンと共に、「決定」ボタンが設けられている。一覧表示されたサムネイル画像のなかからプリントしたい画像を一つだけ選択し、決定ボタンに触れると、編集されるべき画像が特定される（S 1 2 2）。

## 【 0 1 0 2 】

「写真編集」の手順においては、読取り元として「写真（スキャナ）」を選択し、スキャナを用いて写真等のプリント物から画像データを読み取ることもできる（S 1 2 3～S 1 2 4）。図 1 1 の案内画面において「写真（スキャナ）」を読取り元として選択すると、図 1 8 に示すように、読取サイズを選択する案内画面が現れる（S 1 2 3）。この時の案内画面には、最上段に「読取りサイズを選んで下さい」のメッセージが横書きされ、その下側に、写真サイズを選ぶボタンとA 5 サイズを選ぶボタンが設けられている。写真サイズを選択すると、縦 8 9 mm×横 1 2 7 mmの通常の写真サイズ以内の大きさの原稿を読み取り、A 5 サイズを選択すると、通常の写真サイズを超えて縦 1 4 8. 5 mm×横 2 1 0 mmまでの大きさの原稿を読み取る。

## 【 0 1 0 3 】

写真サイズまたはA 5 サイズいずれかのボタンに触れると対応する読取サイズが選択され、図 1 9 に示すように、スキャナで原稿を読取る案内画面が現れる。この時の案内画面には、最上段に「スキャナーに原稿をセットして読取開始を押して下さい」のメッセージが横書きされ、最下段に「キャンセル」ボタン、「前画面へ戻る」ボタンと共に、「読取開始」ボタンが設けられている。図 1 9 の案内画面に従ってスキャナに原稿をセットし、読取開始のボタンに触れると、原稿を走査読取りし画像データが得られる（S 1 2 4）。

## 【 0 1 0 4 】

手順 S 1 2 2 又は S 1 2 4 により編集すべきオリジナル画像が特定されると、図 4 2 に示すように、選択したオリジナル画像とフレームを合成した画像を表示した案内画面が現われ（S 1 2 5）、合成画像を調整することができる（S 1 2 6）。この時の案内画面には、最上段に「デザインにあわせて写真の位置と大きさを調整して下さい」のメッセージが横書きされ、メッセージの下側の半面に合成画像が表示され、他の半面には拡大縮小、及び、移動の各操作パネルが上下 2 段に配列され、最下段には「キャンセル」ボタン、「前画面に戻る」ボタン、「元に戻す」ボタン、「確認」ボタンが設けられている。

## 【 0 1 0 5 】

拡大縮小パネルには拡大用ボタンと縮小用ボタンが設けられ、これらのボタンに触れることで読み取った画像の大きさを変更してフレームに合わせるができる。移動パネルには上下左右の各移動ボタンが設けられ、これらのボタンに触れることで画像の位置をフレームに合わせるができる。元に戻すボタンに触れると、元の画像サイズと位置に戻る。画像の調整が終了し確認ボタンに触れると、合成画像が確定する。

## 【 0 1 0 6 】

合成画像が確定すると、図 2 7 に示すように、プリント枚数を設定する案内画面が現われる（S 1 2 7）。この時の案内画面には、最上段に「注文枚数を設定して下さい」のメッセージが横書きされ、メッセージの下側には注文枚数の入力欄と注文枚数を増減する入力ボタンが設けられ、最下段には「キャンセル」ボタン、「前画面に戻る」ボタン、「決定」ボタンが設けられている。入力ボタンには上向き三角形の枚数増加ボタンと下向きの三角形枚数減少ボタンがあり、これらに触れることで注文枚数を増減できる。入力が終了し決定ボタンに触れると、注文枚数を含むすべての注文内容が確定する。

## 【 0 1 0 7 】

注文内容が確定すると、図 4 3 に示すように料金を請求する案内画面が現れ、課金処理が行われる（S 1 2 8）。課金処理の案内画面には、最上段に「お金を入れて下さい」のメッセージが横書きされ、その下側に、注文枚数、1 枚料金（単価）、合計金額（請求額合計）、投入料金（投入済みの金額）が上から順次 4

段に横書きされる。案内画面の説明に従って硬貨投入口及び／又は紙幣挿入口に投入した金額が請求額合計に達し又は超えると、合計金額を確認するだけのモードになっている場合には、釣銭放出口から必要に応じて釣銭が放出され、図 4 4 に示すように課金内容の確認を求める案内画面が現れる。この時の案内画面には、最上段に「これでよろしければ確認ボタンを押して下さい」のメッセージが横書きされ、その下側に、注文枚数、1 枚料金、合計料金が上から順次 3 段に横書きされ、最下段に「キャンセル」ボタン、「全画面へ戻る」ボタンと共に、「確認」ボタンが設けられる。この案内画面において確認ボタンに触れると課金処理が完了し、次のステップに移行する。

## 【 0 1 0 8 】

課金処理が完了すると、レシートが発行され、レシート取出口から放出される（S 1 2 9）。レシートの発行後、画像データの読取り元である記録メディア又は原稿を取り外すための案内画面が現れ、さらに記録メディアを読取り機に挿入している場合には挿入口のシャッターが開放される（S 1 3 0）。スマートメディアが挿入されている時の案内画面には、図 3 0 に示すように、最上段に「スマートメディアを取出してプリント開始を押して下さい」のメッセージが横書きされ、最下段に「プリント開始」ボタンが設けられている。同様に、CF カードが挿入されている場合には図 3 1 に示すような案内画面が現われ、フロッピーディスクが挿入されている場合には図 3 2 に示すような案内画面が現われ、PC カードが挿入されている場合には図 3 3 に示すような案内画面が現われ、CD-R OM が挿入されている場合には図 3 4 に示すような案内画面が現われる。

## 【 0 1 0 9 】

また、写真等のプリント物をスキャナで読み取った場合の案内画面には、図 3 5 に示すように、最上段に「スキャナから原稿を取出してプリント開始を押して下さい」のメッセージが横書きされ、最下段に「プリント開始」のボタンが設けられている。

## 【 0 1 1 0 】

案内画面の案内に従って、読取り機に挿入されていた記録メディア又はスキャナのガラス面に置かれていた原稿を取り外し、プリント開始ボタンに触れると、

端末部に設置されたプリンターによりプリントが開始する（S 1 3 1）。プリント処理している間は、図 3 6 に示すような案内画面が現れる。この時の案内画面には、最上段に「プリント中です」のメッセージが横書きされ、その下側にプリント中の画像が表示され、画像の下側には、プリント処理のおおよその進行状況を示すタイムラインが点灯する。そして、プリント処理が終了すると、フレーム入り画像のプリント物が端末部のプリント物取出口（標準サイズプリント）から放出され、図 3 7 に示すような終了画面が現れる。この終了画面は、しばらくするとスタート画面に復帰する。

#### 【0 1 1 1】

一方、図 1 0 に示すサブメニューの案内画面において「ニュース合成」の手順を選択すると（S 1 0 1）、図 7 に示す手順がスタートし、先ず、図 1 1 に示すように、画像データの読取り元を列挙した案内画面が表示され、いずれかの読取り元を選択することができる（S 1 0 2）。この時の案内画面には、最上段に「入力メディアを下から選んでください」のメッセージが横書きされ、その下側に、スマートメディア、コンパクトフラッシュカード（CFカード）、フロッピーディスク、PCカード、CD-ROM、又は、写真（スキャナ）それぞれの名称を付した各タッチパネルボタンが列挙されている。この案内画面において、いずれかのタッチパネルボタンに手を触れると、対応する読取り元が選択される。

#### 【0 1 1 2】

スマートメディア、CFカード、フロッピーディスク、PCカード、又は、CD-ROMいずれかの読取り元を選択すると、選択した記録メディアに対応する挿入方法を示す案内画面が表示される。

#### 【0 1 1 3】

スマートメディアを選択した時の案内画面には、図 1 2 に示すように、最上段に「スマートメディアをセットして読取開始を押して下さい」のメッセージが横書きされ、最下段に「キャンセル」ボタン、「前画面へ戻る」ボタンと共に、「読取開始」のボタンが設けられている。同様に、CFカードを選択した場合には図 1 3 に示すような案内画面が現われ、フロッピーディスクを選択した場合には図 1 4 に示すような案内画面が現われ、PCカードを選択した場合には図 1 5 に



示すような案内画面が現われ、CD-ROMを選択した場合には図16に示すような案内画面が現われる。

#### 【0114】

案内画面の表示に従って、いずれかの記録メディアを所定の挿入口に挿入し、タッチパネルの読取開始ボタンに手を触れると、記録メディアを挿入した挿入口がシャッタにより閉鎖され、画像データの読取が開始される（S103）。

#### 【0115】

読取が終了すると、図17に示すように、読み取られた全画像のサムネイル画像を一覧表示した案内画面が現われる（S104）。この時の案内画面には、最上段に「プリントする画像を選んで下さい」のメッセージが横書きされ、メッセージの下側にサムネイル画像が横方向2列に合計6個配列される。サムネイル画像の数が多くて一画面に収まらない場合には、複数のページに分けて全てのサムネイル画像が列挙されるが、現在画面に現れているページ数とページを前進後退させる三角形のスクロールボタンは、サムネイル画像の下側に設けられる。また、この時の案内画面の最下段には、「キャンセル」ボタンと「前画面へ戻る」ボタンと共に、「決定」ボタンが設けられている。一覧表示されたサムネイル画像のなかからプリントしたい画像を一つだけ選択し、決定ボタンに触れると、編集されるべき画像が特定される。

#### 【0116】

「写真編集」の手順においては、読取り元として「写真（スキャナ）」を選択し、スキャナを用いて写真等のプリント物から画像データを読み取ることもできる（S106～S107）。図11の案内画面において「写真（スキャナ）」を読取り元として選択すると、図18に示すように、読取サイズを選択する案内画面が現れる（S106）。この時の案内画面には、最上段に「読取りサイズを選んで下さい」のメッセージが横書きされ、その下側に、写真サイズを選ぶボタンとA5サイズを選ぶボタンが設けられている。写真サイズを選択すると、縦89mm×横127mmの通常の写真サイズ以内の大きさの原稿を読み取り、A5サイズを選択すると、通常の写真サイズを超えて縦148.5mm×横210mmまでの大きさの原稿を読み取る。

## 【0117】

写真サイズまたはA5サイズいずれかのボタンに触れると対応する読取サイズが選択され、図19に示すように、スキャナで原稿を読取る案内画面が現れる。この時の案内画面には、最上段に「スキャナーに原稿をセットして読取開始を押して下さい」のメッセージが横書きされ、最下段に「キャンセル」ボタン、「前画面へ戻る」ボタンと共に、「読取開始」ボタンが設けられている。図19の案内画面に従ってスキャナに原稿をセットし、読取開始のボタンに触れると、原稿を走査読取りし画像データが得られる(S107)。

## 【0118】

編集すべきオリジナル画像が特定されると、図20に示すように、編集すべきオリジナル画像を表示すると共に、時事情報の検索により別途費用がかかること、および、時事情報の検索にかかった費用はプリントを中断しても請求されることを注意喚起する案内画面が現れる(S108)。この時の案内画面には、半面にオリジナル画像が表示され、他の半面には、「ニュース検索を行うと、プリントを途中で中止してもアクセス料、検索料、データ使用料がかかります。よろしいですか？」のメッセージが表示され、最下段には「キャンセル」ボタン、「前画面に戻る」ボタン、「はい」ボタン、「いいえ」ボタンが設けられている。

## 【0119】

この案内画面において「はい」のボタンに触れると、検索を開始することに同意が得られたことになり、時事情報提供部3にアクセスを開始する(S109)。もしも、この案内画面において「いいえ」を選択すると、別のプリントメニューに切り替えるか、キャンセルするかを確認する案内画面(図示せず)が現われ、ユーザーを望みのメニューに案内する。

## 【0120】

端末部2が時事情報提供部3にアクセスすると、ユーザーに検索条件を入力させる案内画面が現れる(S110)。検索条件としては、先ず、画像関連時期としての撮影日を入力し又は確認する案内画面が現れる。基本的には、図21に示すように「撮影日を入力してください」のメッセージを最上段に横書きし、その下側に入力欄とテンキーを設け、最下段に「キャンセル」ボタン、「前画面へ戻

る」ボタン、及び「決定」ボタンを設けた案内画面が現れる。読取り元の記録メディアの画像データに撮影日のデータが添付されている場合には、図22に示すように「撮影日はよろしいでしょうか？間違っている場合には訂正してください」のメッセージを最上段に横書きし、その下側に記録メディアから読み取った撮影日のデータを表示すると共に、訂正に用いるテンキーを設け、最下段に「キャンセル」ボタン、「前画面へ戻る」ボタン、及び「決定」ボタンを設けた案内画面が現れる。

#### 【0121】

これらの案内画面において撮影日を入力又は訂正し、決定ボタンに触れると撮影日が確定し、引き続き図23に示すように、時事情報のジャンルを選択する画面が現れる。この時の案内画面には、最上段に「ニュースのジャンルを選んで下さい」のメッセージが横書きされ、その下側に「芸能ニュース」、「スポーツ」、「科学」、「政治経済」、「ノンジャンル」の選択肢が表示され、最下段に「キャンセル」ボタン、「前画面へ戻る」ボタン、及び「決定」ボタンが設けられている。この案内画面において望みのジャンルのボタンに触れ、「決定」ボタンに触れるとジャンルが確定し、検索条件の入力が完了する（S110）。

#### 【0122】

検索条件の入力が完了すると自動的に時事情報の検索が開始され、図24に示すように、ヒットした時事情報が案内画面に示される（S111）。この時の案内画面には、半面にオリジナル画像が表示され、他の半面に「お好きなニュースを一つ選んで下さい」のメッセージと、ヒットした複数の時事情報のうち所定の優先順位に従って上位のものが数個だけ表示され、最下段に「キャンセル」ボタン、「前画面へ戻る」ボタン、及び「決定」ボタンが設けられている。優先的に表示された各時事情報は、出来事の発生年月日と内容の簡単な説明と写真から構成されている。この案内画面においてオリジナル画像と合成される時事情報を一つだけ選んで決定ボタンに触れると、時事情報が確定する（S111）。

#### 【0123】

時事情報が確定すると画像の合成が開始され、図25に示すようにレイアウトを選択する案内画面が現れる（S112）。この時の案内画面には、最上段に「

レイアウトを選んで下さい」のメッセージが横書きされ、その下側にレイアウトの選択肢が列挙され、最下段に「キャンセル」ボタン、「前画面へ戻る」ボタン、及び「決定」ボタンが設けられている。この案内画面においてレイアウトを選んで決定ボタンに触れると画像が合成され、図 2 6 に示すように、時事情報入り画像を拡大表示し、確認する案内画面が現れる（S 1 1 2）。この時の案内画面には、「ニュースが合成されました。これでよろしいでしょうか？」のメッセージが横書きされ、その下側にオリジナル画像に撮影日と時事情報を付した画像が表示され、最下段に「キャンセル」ボタン、「前画面へ戻る」ボタン、及び「決定」ボタンが設けられている。

## 【 0 1 2 4 】

この案内画面において「前画面へ戻る」を指示するとレイアウトを選択し直すことができ、「決定」を指示すると、図 2 7 に示すようにプリント枚数を設定する案内画面が現れる（S 1 1 3）。この時の案内画面には、最上段に「注文枚数を設定して下さい」のメッセージが横書きされ、メッセージの下側には注文枚数の入力欄と注文枚数を増減する入力ボタンが設けられ、最下段には「キャンセル」ボタン、「前画面に戻る」ボタン、「決定」ボタンが設けられている。入力ボタンには上向き三角形の枚数増加ボタンと下向きの三角形枚数減少ボタンがあり、これらに触れることで注文枚数を増減できる。入力が終了し決定ボタンに触れると、注文枚数を含むすべての注文内容が確定する（S 1 1 3）。

## 【 0 1 2 5 】

注文内容が確定すると、図 2 8 に示すように料金を請求する案内画面が現れ、課金処理が行われる（S 1 1 4）。課金処理の案内画面には、最上段に「お金を入れて下さい」のメッセージが横書きされ、その下側に、注文枚数、1 枚料金（単価）、ニュース料（時事情報のアクセス、検索、使用にかかった料金）、合計金額（請求額合計）、投入料金（投入済みの金額）が上から順次 5 段に横書きされる。案内画面の説明に従って硬貨投入口及び／又は紙幣挿入口に投入した金額が請求額合計に達し又は超えると、合計金額を確認するだけのモードになっている場合には、釣銭放出口から必要に応じて釣銭が放出され、図 2 9 に示すように課金内容の確認を求める案内画面が現れる。この時の案内画面には、最上段に「

これでよろしければ確認ボタンを押して下さい」のメッセージが横書きされ、その下側に、注文枚数、1枚料金、ニュース料、合計料金が上から順次4段に横書きされ、最下段に「キャンセル」ボタン、「全画面へ戻る」ボタンと共に、「確認」ボタンが設けられる。この案内画面において確認ボタンに触れると課金処理が完了し、次のステップに移行する。

## 【0126】

課金処理が完了すると、レシートが発行され、レシート取出口から放出される（S115）。レシートの発行後、画像データの読取り元である記録メディア又は原稿を取り外すための案内画面が現れ、さらに記録メディアを読取り機に挿入している場合には挿入口のシャッターが開放される（S116）。スマートメディアが挿入されている時の案内画面には、図30に示すように、最上段に「スマートメディアを取出してプリント開始を押して下さい」のメッセージが横書きされ、最下段に「プリント開始」ボタンが設けられている。同様に、CFカードが挿入されている場合には図31に示すような案内画面が現われ、フロッピーディスクが挿入されている場合には図32に示すような案内画面が現われ、PCカードが挿入されている場合には図33に示すような案内画面が現われ、CD-ROMが挿入されている場合には図34に示すような案内画面が現われる。

## 【0127】

また、写真等のプリント物をスキャナで読み取った場合の案内画面には、図35に示すように、最上段に「スキャナから原稿を取出してプリント開始を押して下さい」のメッセージが横書きされ、最下段に「プリント開始」のボタンが設けられている。

## 【0128】

案内画面の案内に従って、読取り機に挿入されていた記録メディア又はスキャナのガラス面に置かれていた原稿を取り外し、プリント開始ボタンに触れると、端末部に設置されたプリンターによりプリントが開始する（S117）。プリント処理している間は、図36に示すような案内画面が現れる。この時の案内画面には、最上段に「プリント中です」のメッセージが横書きされ、その下側にプリント中の画像が表示され、画像の下側には、プリント処理のおおよその進行状況

を示すタイムラインが点灯する。そして、プリント処理が終了すると、時事情報入り画像のプリント物が端末部のプリント物取出口（標準サイズプリント）から放出され、図 3 7 に示すような終了画面が現れる。この終了画面は、しばらくするとスタート画面に復帰する。

【0 1 2 9】

【発明の効果】

以上に説明したように本発明に係る時事情報入り画像プリントシステムによれば、パソコンを軸として構築された個人的な画像プリントシステム、および、上記ポスト型画像出力装置のような商業的な画像プリントシステムを含む画像プリントシステムを利用して、画像に関連ある時期又は当該時期に近い時期に発生した有名な出来事を示す時事情報を合成してプリントすることができ、付加価値の高いプリント物を手軽に得られる。

【0 1 3 0】

特に、オリジナル画像の撮影日と同じ日又は近い時期に発生した有名な出来事を示す時事情報を検索、抽出し、オリジナル画像と合成することにより、合成された画像を見た者は時事情報の内容からオリジナル画像の撮影時期を直感的に把握し、或いは、オリジナル画像撮影当時の時代背景を認識することができる。

【0 1 3 1】

また、オリジナル画像に関連する時期付近に発生した出来事を示す時事情報が 2 以上検索、抽出された場合には、システム側が所定の優先順位に従ってオリジナル画像に付すことのできる一又は二以上の時事情報を自動的に決定してもよいが、時事情報厳選手段により抽出された時事情報のすべて又は所定の優先順位により上位の時事情報をいくつかユーザーに提示して、ユーザーに好みの時事情報を自由に選択させることにより、より付加価値の高いプリント物が得られる。

【0 1 3 2】

本発明の時事情報入り画像プリントシステムは、全ての手段を一つの装置内に格納したスタンドアロン型に構築されてもよいが、各手段を分散格納した幾つかの装置を回線で接続することができ、特に、各手段を端末装置及びサーバに分散格納することによりクライアント／サーバ型システムを構築することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの概要を示す説明図である。

【図2】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの概要を示す説明図である。

【図 3】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの概要を示す説明図である。

【図 4】

時事情報入り画像のレイアウトを示す説明図である。

【図 5】

本発明に係る画像プリントサービスシステムに用いられる端末部の一例を示す斜視図である。

【図 6】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例を示すブロック図である。

【図 7】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、オリジナル画像に時事情報を合成する手順を示すフローチャートである。

【図 8】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、スタート画面である。

【図 9】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、メインメニュー画面である。

【図 1 0】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、写真編集のサブメニュー画面である。

【図 1 1】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、画像データの読取り元を選択する案内画面である。

【図 1 2】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、スマートメディア挿入方法の案内画面である。

【図 1 3】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、コンパクトフラッシュカード挿入方法の案内画面である。

【図 1 4】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、フロッピーディスク挿入方法の案内画面である。

【図 1 5】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、P C カード挿入方法の案内画面である。

【図 1 6】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、C D - R O M 挿入方法の案内画面である。

【図 1 7】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、写真編集のために読み取った画像を列挙するサムネイル画像表示画面である。

【図 1 8】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、スキャナの読取りサイズを選択する案内画面である。

【図 1 9】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、スキャナの手稿セット方法を案内する案内画面である。

【図 2 0】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、選択したオリジナル画像を表示する案内画面である。

【図 2 1】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、オリジナル画像



の撮影日を入力する案内画面である。

【図 2 2】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、記録メディアから読み取った撮影日を確認する案内画面である。

【図 2 3】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、時事情報のジャンルを選択する案内画面である。

【図 2 4】

抽出した時事情報を、さらに厳選する案内画面である。

【図 2 5】

時事情報入り画像のレイアウトを選択する案内画面である。

【図 2 6】

合成された時事情報入り画像を確認する案内画面である。

【図 2 7】

時事情報入り画像の合成を行った時にプリント枚数を設定する案内画面である。

【図 2 8】

時事情報入り画像の合成を行った時に表示される料金支払の案内画面である。

【図 2 9】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、時事情報入り画像の合成を行った時に料金の確認を求める案内画面である。

【図 3 0】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、スマートメディア取外し方法の案内画面である。

【図 3 1】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、コンパクトフラッシュカード取外し方法の案内画面である。

【図 3 2】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、フロッピーディ

スク取外し方法の案内画面である。

【図 3 3】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、P C カード取外し方法の案内画面である。

【図 3 4】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、C D - R O M 取外し方法の案内画面である。

【図 3 5】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、スキャナ原稿取外し方法の案内画面である。

【図 3 6】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、プリント実行中の案内画面である。

【図 3 7】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、終了画面である。

【図 3 8】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、オリジナル画像にフレームを合成する手順を示すフローチャートである。

【図 3 9】

本発明に係る画像プリントサービスシステムの一例において、フレーム合成で用いるフレームのサムネイル画像表示画面である。

【図 4 0】

選択したフレームの拡大表示画面である。

【図 4 1】

カレンダーフレームの日付にマーキングする案内画面である。

【図 4 2】

フレーム合成の合成画像を調整する案内画面である。

【図 4 3】

フレーム合成を行った時に表示される料金支払の案内画面である。

【図 4 4】

フレーム合成を行った時に料金の確認を求める案内画面である。

【符号の説明】

- 1 (1A、1B、1C) …プリントシステム
- 2 …端末部
- 3 …時事情報提供部 (時事情報配信サーバ)
- 4 …検索編集部 (時事情報合成サーバ)
- 5 …編集部
- 6 …ネットワーク
- 7 …画像データ入力手段
- 8 …注文内容入力手段
- 9 …画像編集手段
- 10 …その他の素材データベース
- 11 …プリント手段
- 12 …課金手段
- 13 …時事情報データベース
- 14 …時事情報検索手段
- 15 …時事情報厳選手段
- 16 …時事情報提供部の課金手段
- 17 …オリジナル画像データ
- 18 …時事情報
- 19 …編集画像データ
- 29 …プリント物
- 30 …オリジナル画像の部分
- 31 …時事情報の部分
- 32 …時事情報提供部の課金手段
- 33 …編集部の課金手段
- 34 …端末部 (ポスト型画像出力装置)

- 3 5 … タッチパネル付きモニタ
- 3 6 … フロッピーディスク挿入口
- 3 7 … C D - R O M 挿入口
- 3 8 … P C カード挿入口
- 3 9 … スマートメディア挿入口
- 4 0 … コンパクトフラッシュカード挿入口
- 4 1 … スキャナ
- 4 2 … メンテナンスキー
- 4 3 … スピーカー
- 4 4 … 硬貨投入口
- 4 5 … コイン返却バー
- 4 6 … 紙幣挿入口
- 4 7 … 釣銭返却口
- 4 8 … レシート取出口
- 4 9 … プリント物（標準サイズプリント）取出口
- 5 0 … プリント物（プリカットシール）取出口
- 5 1 … 前面ドア開閉キー
- 5 2 … 端末部（ポスト型画像出力装置）の制御部
- 5 3 … ハードディスク
- 5 4 … C D - R O M 読取装置
- 5 5 … 画像データ読取装置
- 5 6 … シャッタ
- 5 7 … コインメック
- 5 8 … ビルバリ
- 5 9 … レシートジャーナル処理部
- 6 0 … プリンタ
- 6 1 … プリンタ
- 6 2 … 端末部（ポスト型画像出力装置）の通信制御装置
- 6 3 … 端末部のバス

6 4 …時事情報提供部の制御部

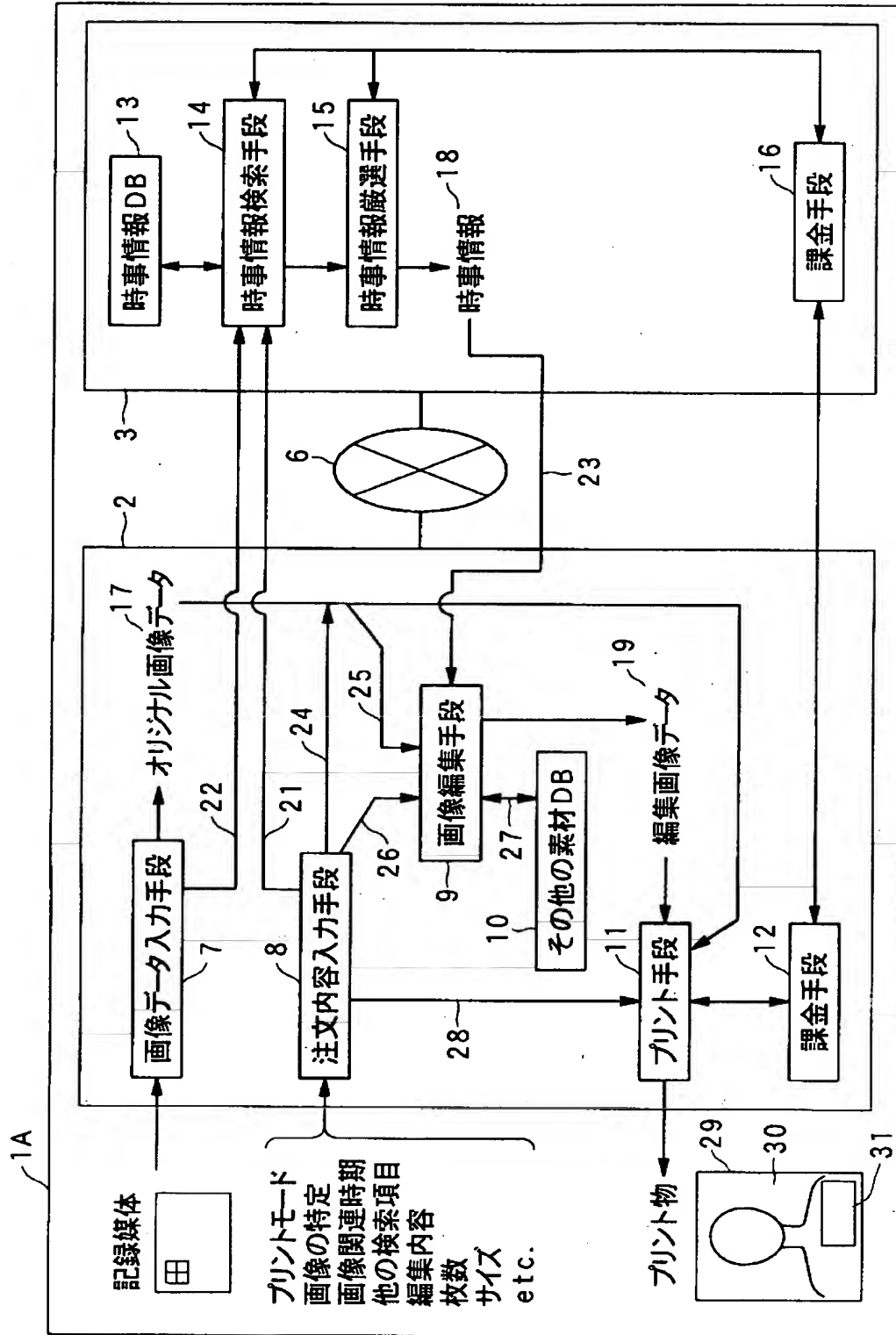
6 5 …時事情報提供部のハードディスク

6 6 …時事情報提供部の通信制御装置

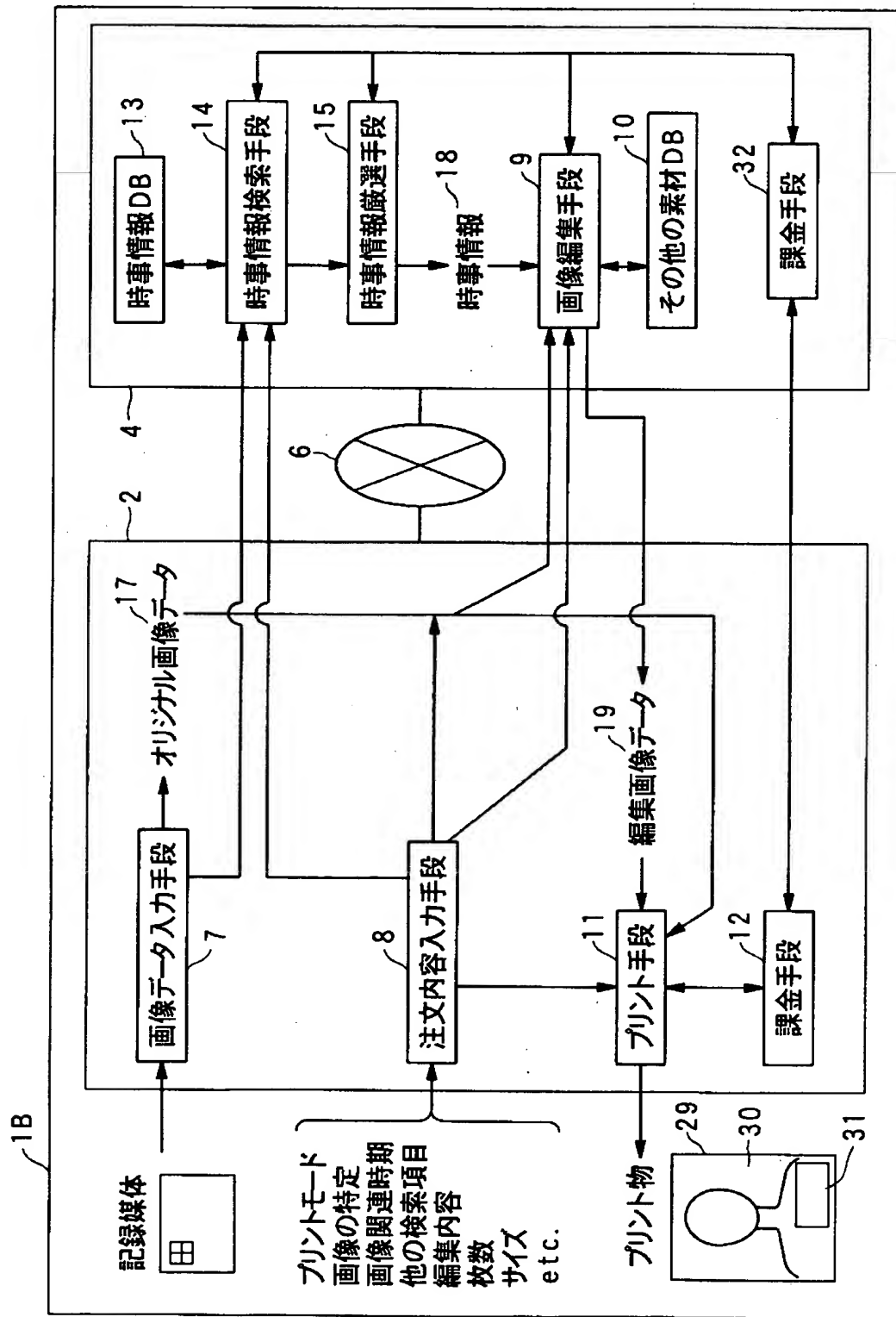
6 7 …時事情報提供部のバス

【書類名】 図面

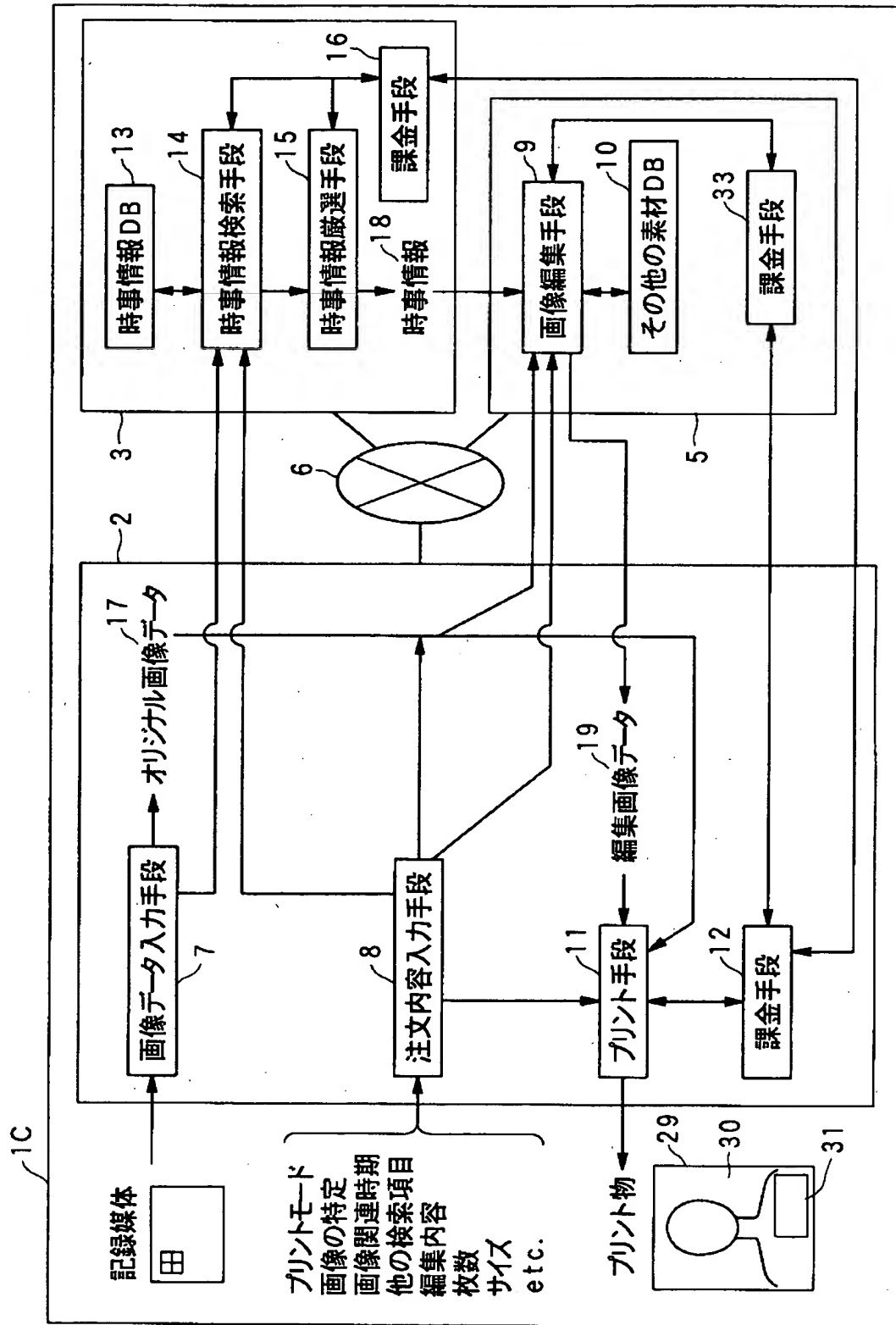
【図 1】



【図2】

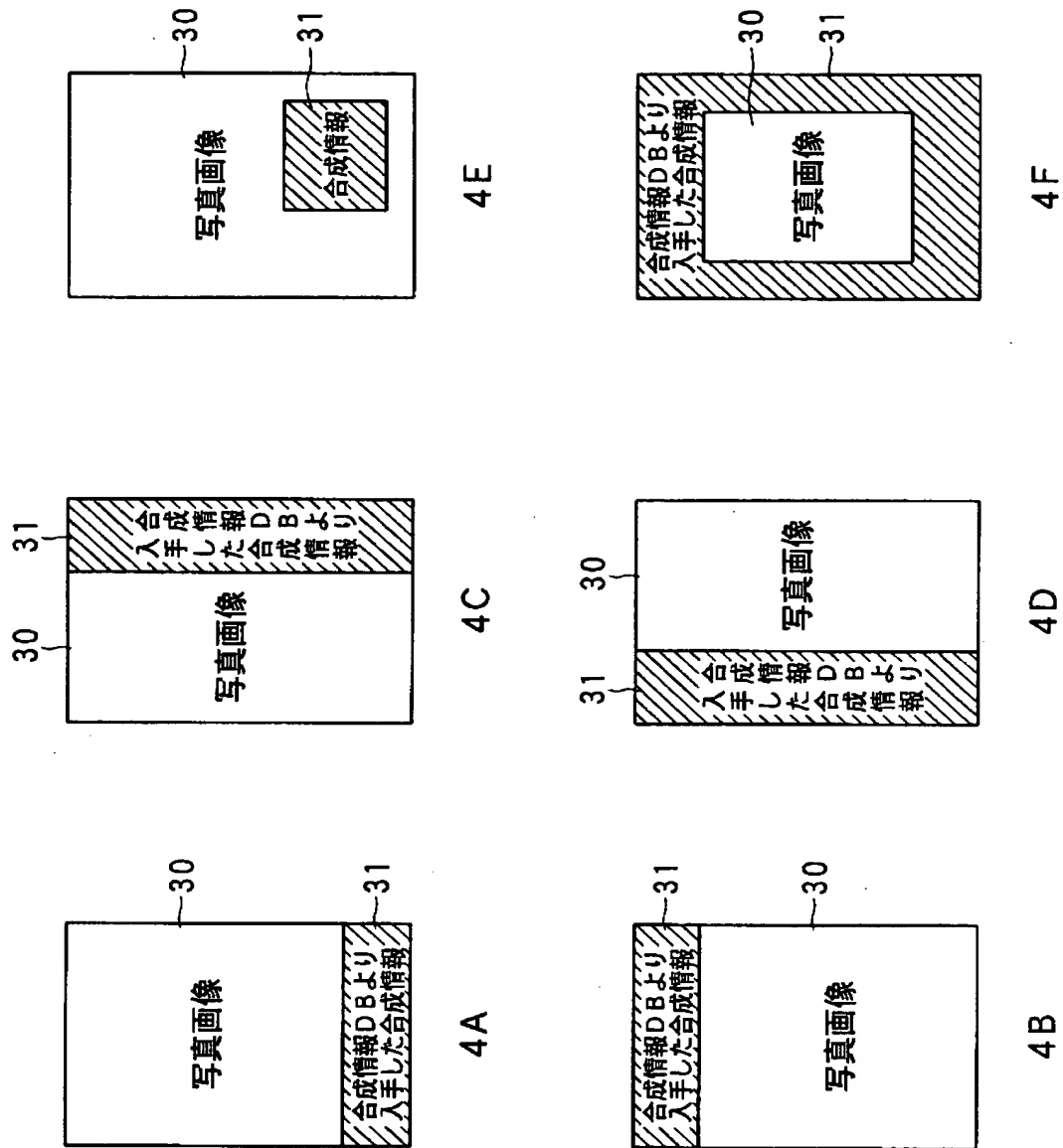


【図 3】

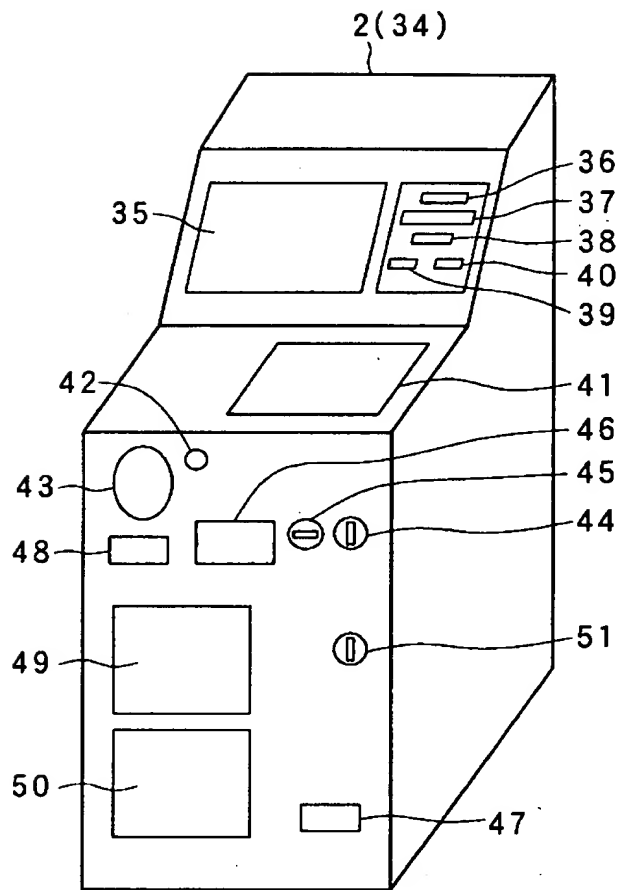




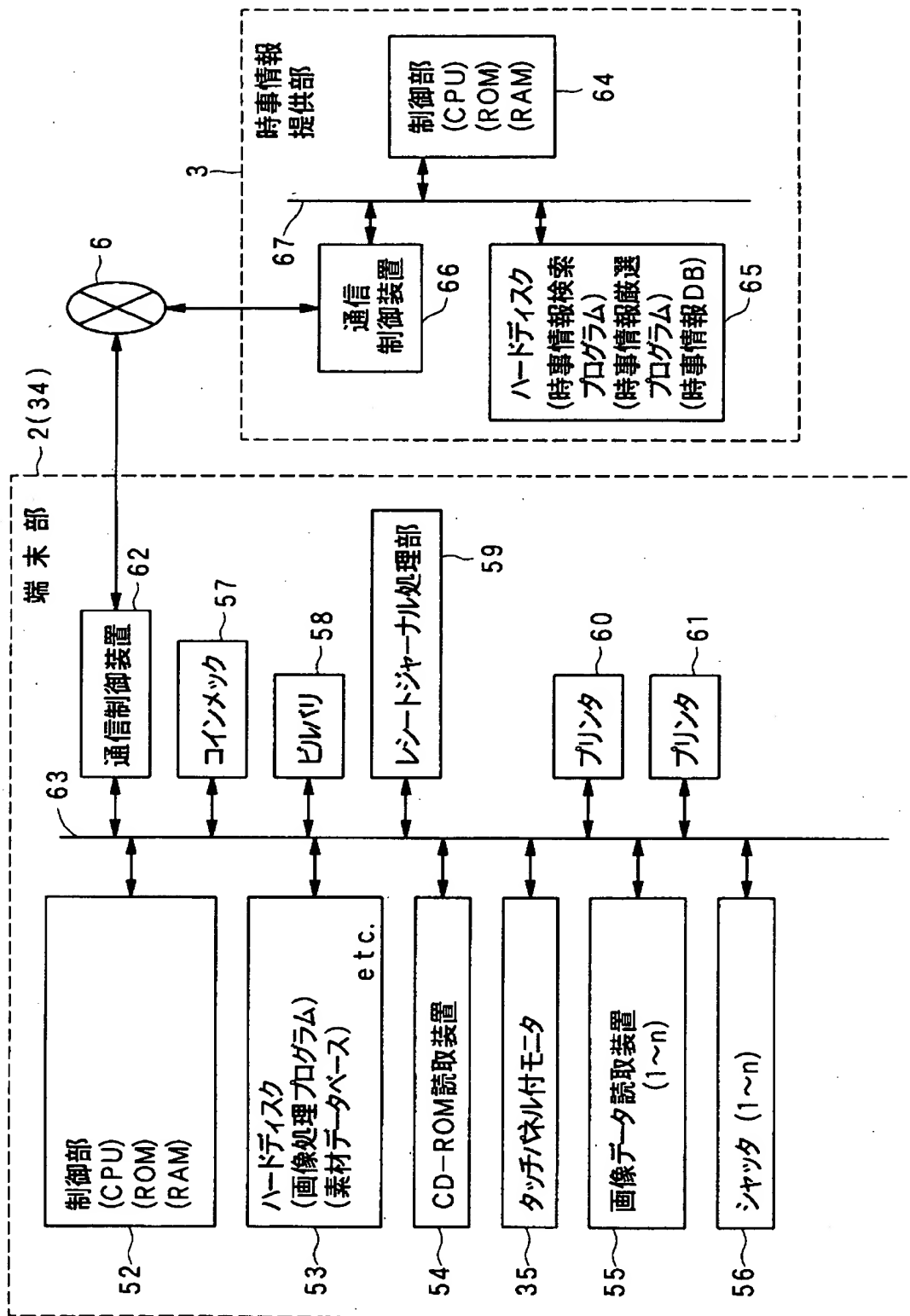
【図 4】



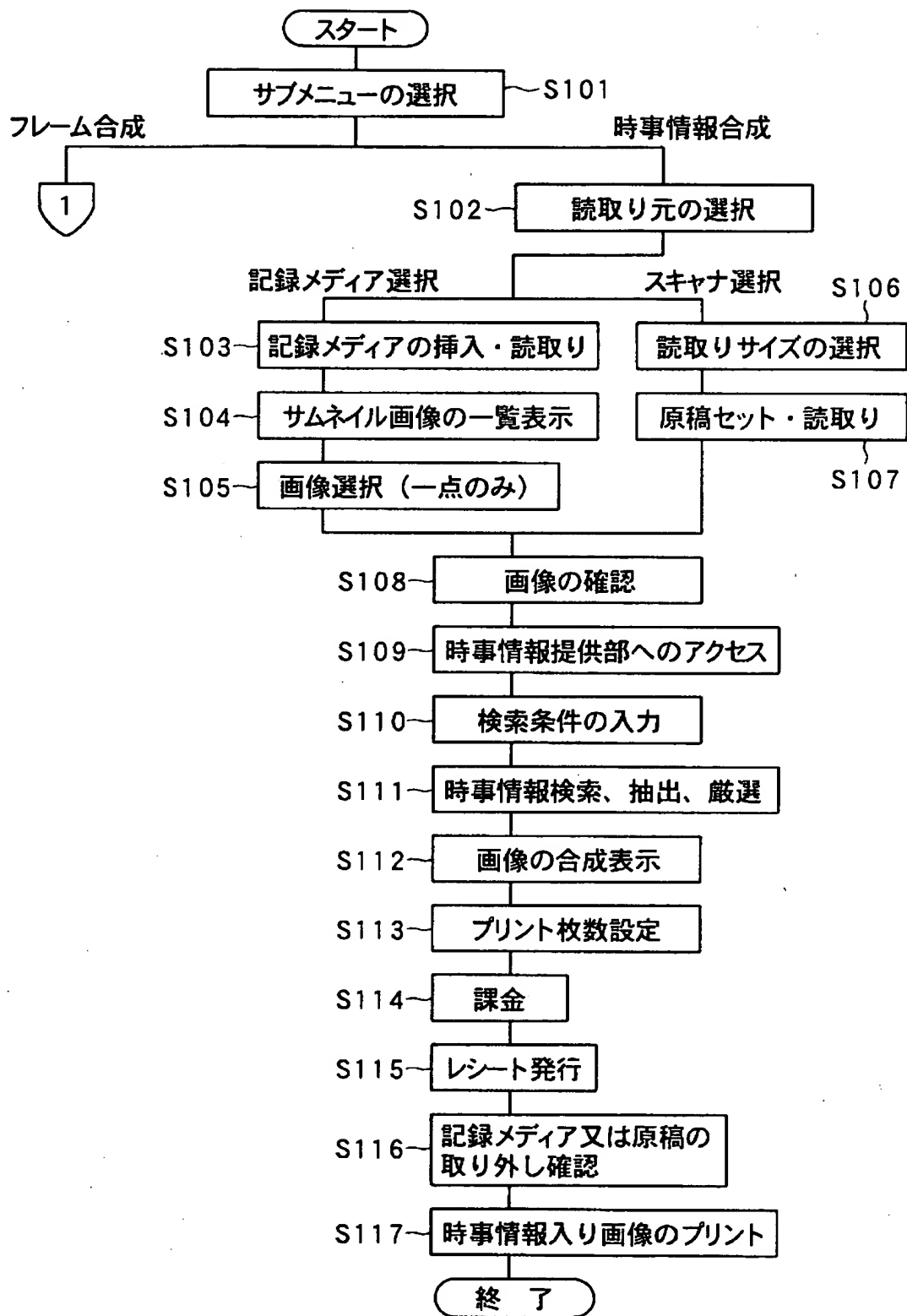
【図 5】



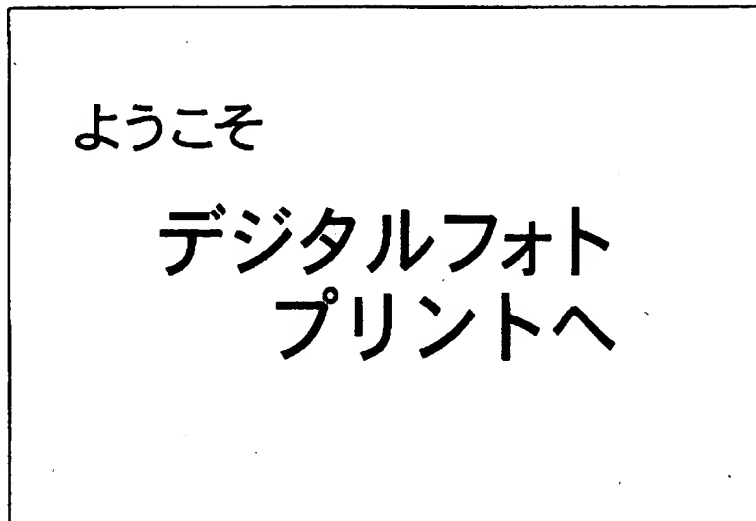
【図 6】



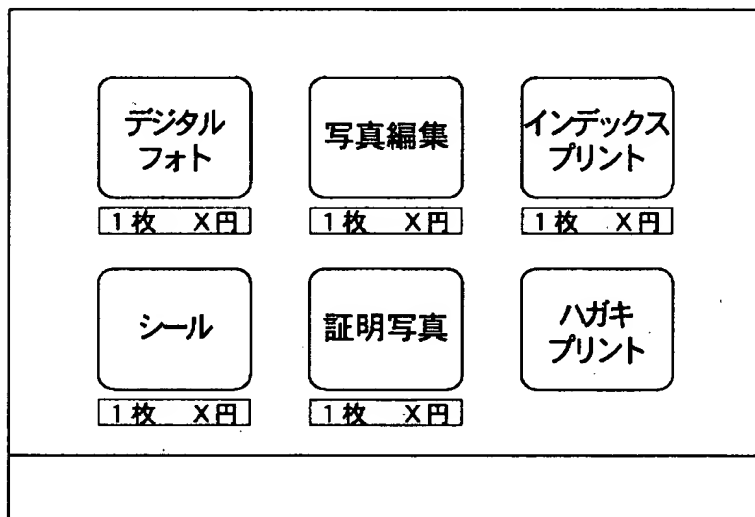
【図 7】



【図8】



【図9】



【図 1 0】

ボタンにタッチして選んでください

フレーム合成

ニュース合成

キャンセル 前画面へ戻る

【図 1 1】

入力メディアを下から選んでください

スマート  
メディア

CFカード

フロッピー  
ディスク

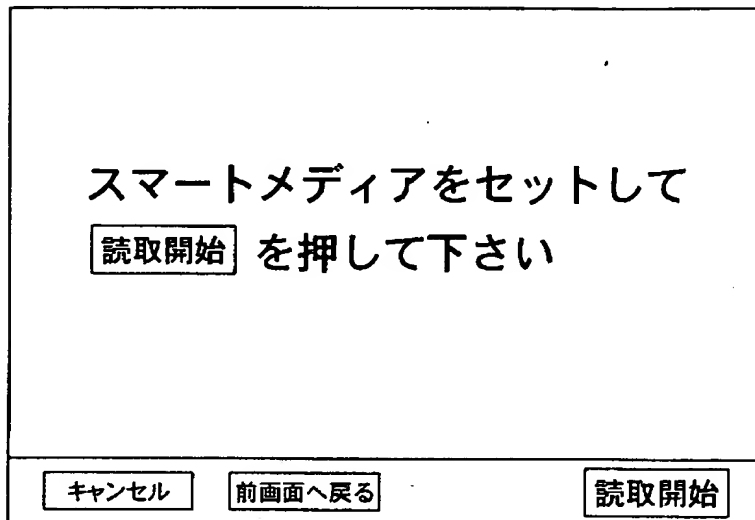
PCカード

CD-ROM

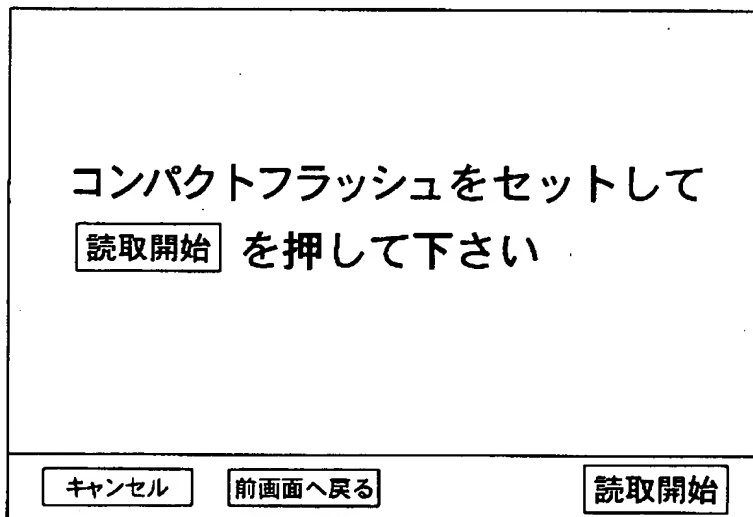
写真  
(スキャナ)

キャンセル 前画面へ戻る

【図 12】



【図 13】



【図 14】

A rectangular window with a thin black border. The main area contains the text "フロッピーディスクをセットして" followed by a button labeled "読取開始" and the text "を押して下さい". At the bottom, there is a horizontal bar containing three buttons: "キャンセル", "前画面へ戻る", and "読取開始".

フロッピーディスクをセットして  
 を押して下さい

【図 15】

A rectangular window with a thin black border. The main area contains the text "P Cカードをセットして" followed by a button labeled "読取開始" and the text "を押して下さい". At the bottom, there is a horizontal bar containing three buttons: "キャンセル", "前画面へ戻る", and "読取開始".

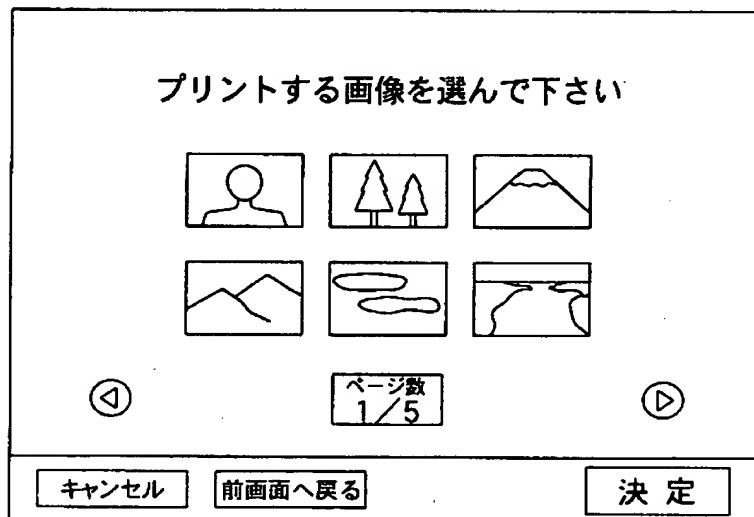
P Cカードをセットして  
 を押して下さい



【図 16】



【図 17】



【図 18】

読取りサイズを選んで下さい

写真サイズ      A6サイズ

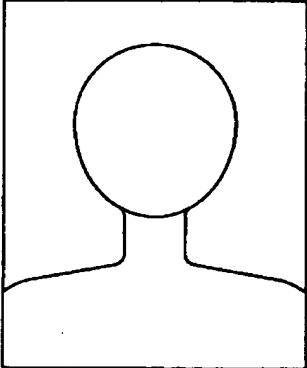
キャンセル      前画面へ戻る

【図 19】

スキャナに原稿をセットして  
読取開始 を押して下さい

キャンセル      前画面へ戻る      読取開始

【図 20】



ニュース検索を行うと  
プリント途中で中止し  
てもアクセス料、検索  
料、データ使用料が、  
かかります。  
よろしいですか？

キャンセル

前画面へ戻る

いいえ

はい

【図 21】

撮影日を入力して下さい

年 月 日

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

キャンセル

前画面へ戻る

決定

【図 2 2】

撮影日はよろしいでしょうか？  
間違っている場合は訂正して下さい

〇〇年 〇〇月 〇〇日

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

キャンセル 前画面へ戻る 決定

【図 2 3】

ニュースのジャンルを選んで下さい

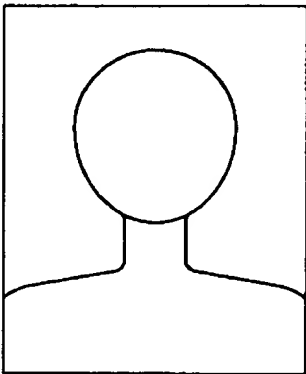
芸能ニュース スポーツ

科学 政治経済

ノンジャンル

キャンセル 前画面へ戻る 決定

【図 24】



好きなニュースを  
一つ選んで下さい

1. ○年○月○日

-----

2. ×年×月×日

-----

3. △年△月△日

-----

キャンセル

前画面へ戻る

決定

【図 25】

レイアウトを選んで下さい

キャンセル

前画面へ戻る

決定

【図 2 6】

ニュースが合成されました  
これでよろしいでしょうか？

撮影日 ○年○月○日  
△年△月△日

キャンセル
前画面へ戻る
決定

【図 2 7】

注文枚数を設定して下さい

注文枚数  枚 . . .

△

▽

キャンセル
前画面へ戻る
決定

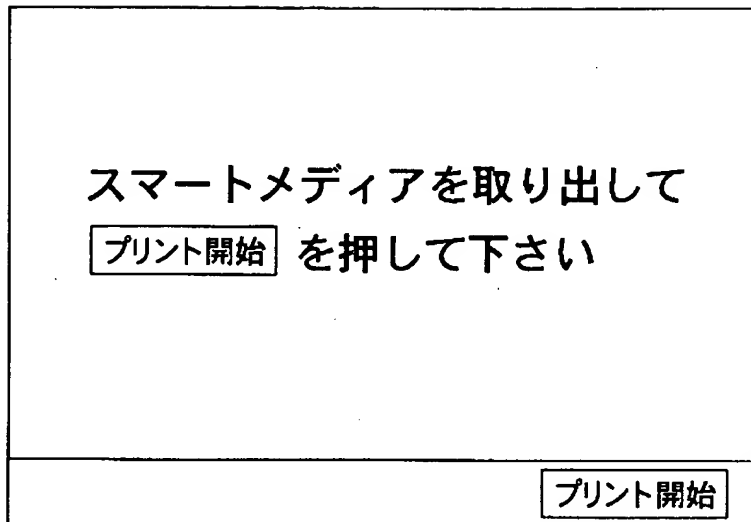
【図 28】

お金を入れて下さい	
注文枚数	<input type="text" value="6"/> 枚
1枚料金	<input type="text" value="60"/> 円
ニュース料	<input type="text" value="100"/> 円
合計料金	<input type="text" value="460"/> 円
<hr/>	
投入料金	<input type="text" value="0"/> 円
<input type="button" value="キャンセル"/>	<input type="button" value="前画面へ戻る"/>

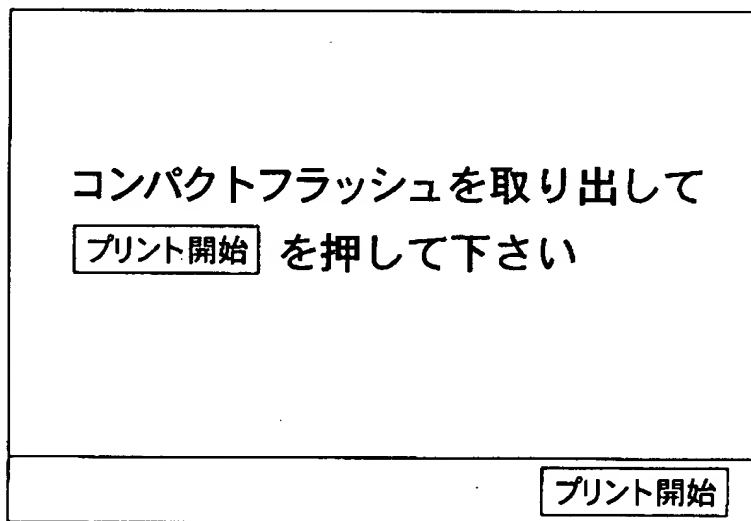
【図 29】

これでよろしければ	
<input type="button" value="確認"/>	ボタンを押して下さい
注文枚数	<input type="text" value="6"/> 枚
1枚料金	<input type="text" value="60"/> 円
ニュース料	<input type="text" value="100"/> 円
合計料金	<input type="text" value="460"/> 円
<input type="button" value="キャンセル"/>	<input type="button" value="前画面へ戻る"/>
<input type="button" value="確認"/>	

【図 3 0】

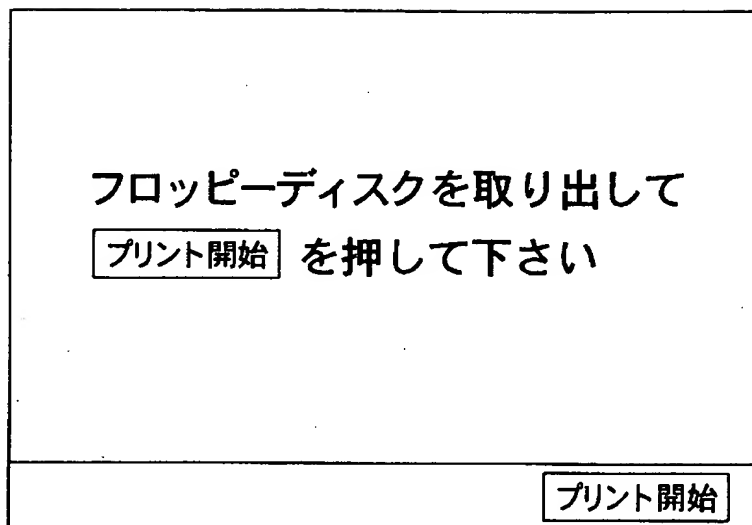


【図 3 1】

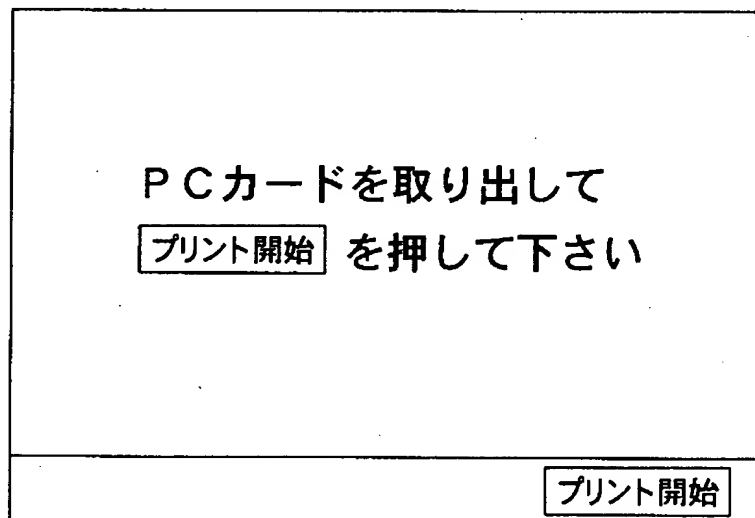




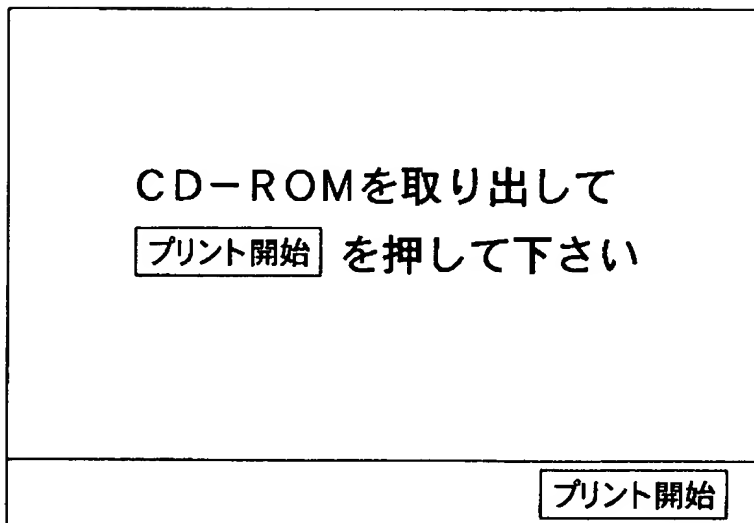
【図 3 2】



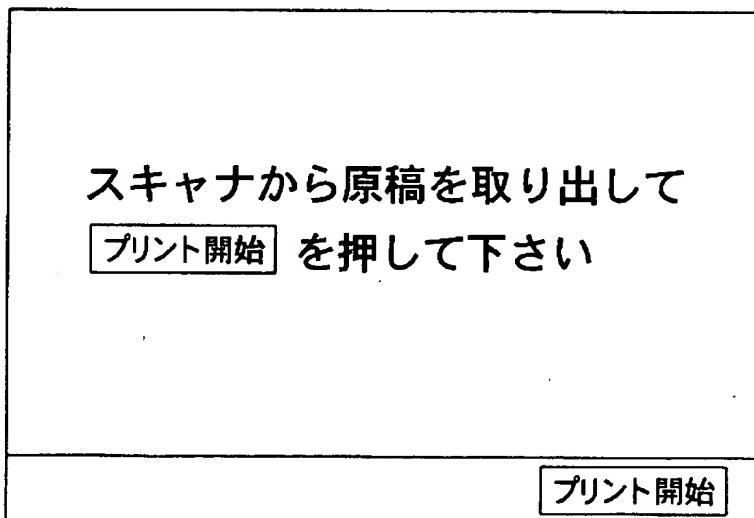
【図 3 3】



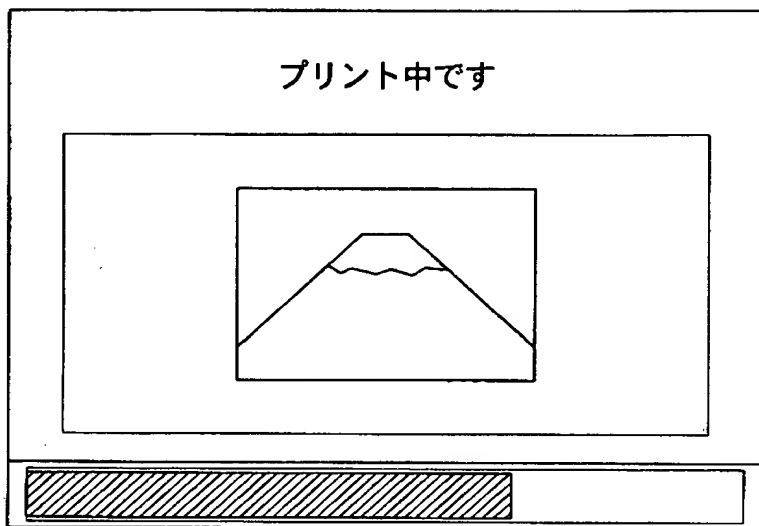
【図 34】



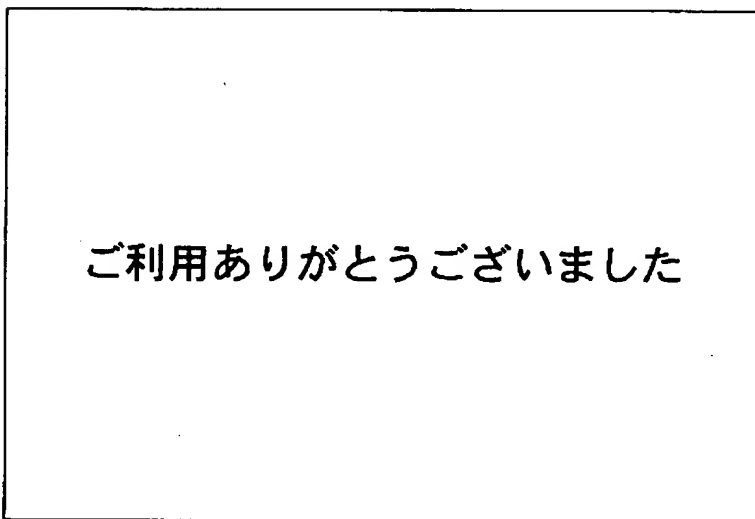
【図 35】



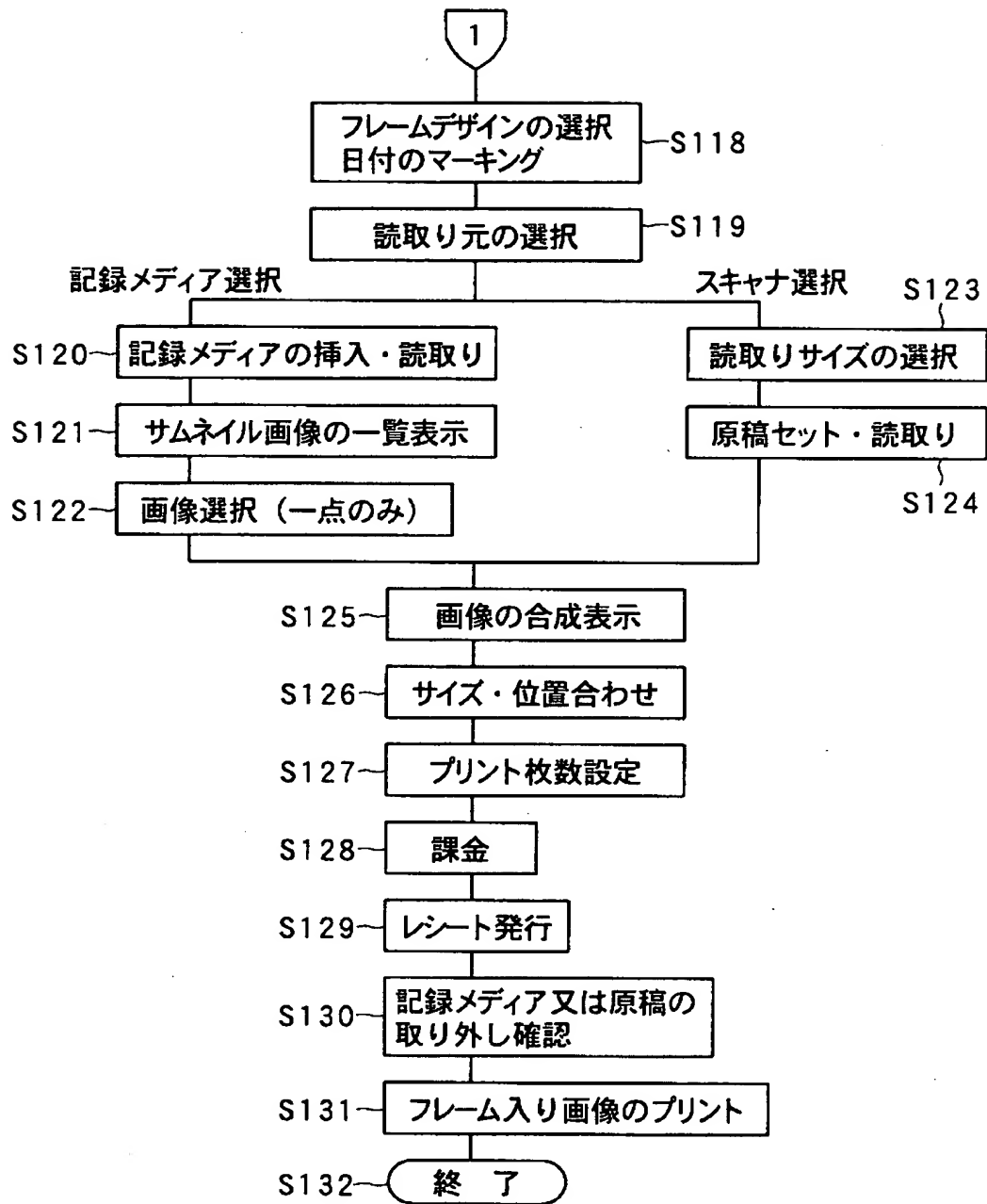
【図 36】



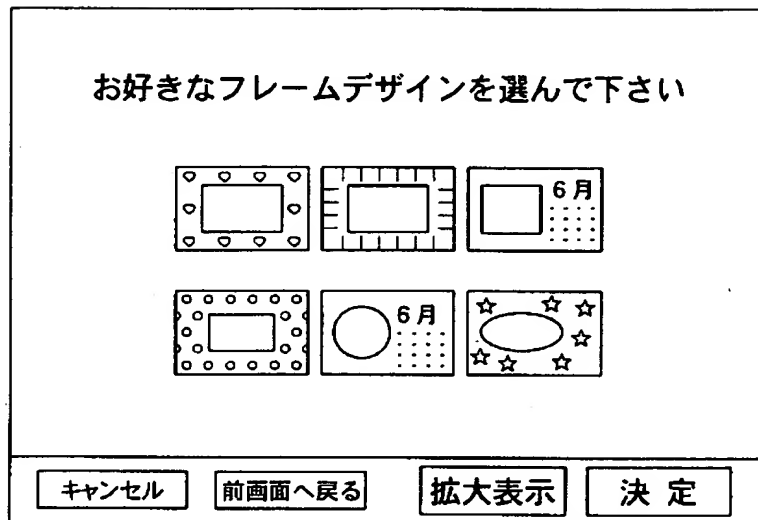
【図 37】



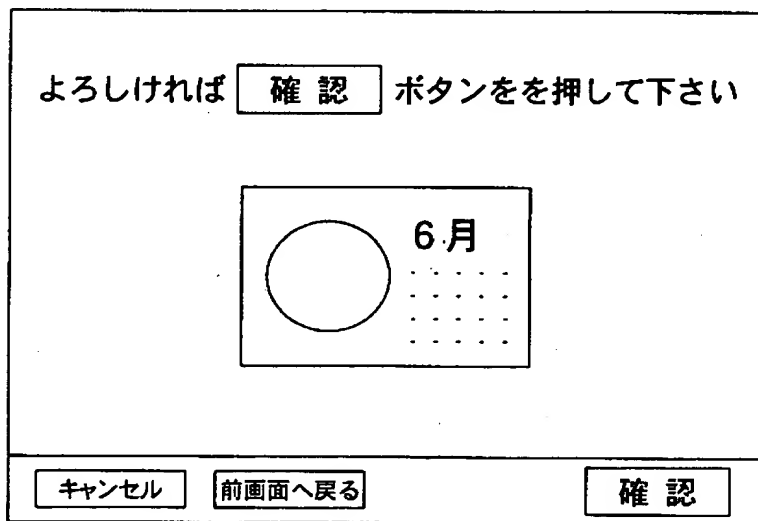
【図 38】



【図 39】



【図 40】





【図 4 1】


日付→マークの順にタッチして下さい


JUN 6


Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

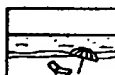













キャンセル

やり直し

決定

【図 4 2】

デザインにあわせて写真の位置と大きさを調整して下さい



6 月

.....

.....

拡大縮小

縮小  
◀

拡大  
▶

移動

左  
◀

上  
▲

下  
▼

右  
▶

キャンセル

前画面へ戻る

元にもどす

確認

【図 4 3】

お金を入れて下さい	
注文枚数	<input type="text" value="6"/> 枚
1枚料金	<input type="text" value="60"/> 円
合計料金	<input type="text" value="360"/> 円
投入料金	<input type="text" value="0"/> 円
<input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="前画面へ戻る"/>	

【図 4 4】

これでよろしければ	
<input type="button" value="確認"/>	ボタンを押して下さい
注文枚数	<input type="text" value="6"/> 枚
1枚料金	<input type="text" value="60"/> 円
合計料金	<input type="text" value="360"/> 円
<input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="前画面へ戻る"/>	<input type="button" value="確認"/>

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 パソコンを軸として構築された個人的な画像プリントシステム、および、ポスト型画像出力装置のような商業的な画像プリントシステムを含む画像プリントシステムの編集能力を向上させ、付加価値の高いプリント物を提供する。

【解決手段】 本発明の時事情報入り画像プリントシステムは、オリジナル画像の画像データを入力する画像データ入力手段 7 と時事情報データベース 1 3 と時事情報検索手段 1 4 と画像編集手段 9 とプリント手段 1 1 を備え、オリジナル画像に関連する時期（例えば撮影日）付近に発生した有名な出来事を示す時事情報を時事情報データベースから時事情報検索手段により検索、抽出する。抽出した時事情報は、画像編集手段によりオリジナル画像と合成され、プリント手段によりプリントされる。

【選択図】 図 1



出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000002897]

1. 変更年月日 1990年 8月27日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

氏 名 大日本印刷株式会社